



# 西南学院大学博物館年報 第1号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.1

2006 - 2008





# 西南学院大学博物館年報 第1号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.1

2006 - 2008

 西南学院大学



# 巻 頭 言

西南学院大学博物館は、2006（平成18）年5月に開館して以来、早いもので3年の月日が経ちました。博物館は西南学院旧本館が姿を変えたものですが、レンガ造りの外観は、本学ばかりか福岡市のシンボリック的な存在として、多くの方々から親しまれています。ここには在学生をはじめ、教職員や卒業生、周辺住民の方々も来館されています。また、県外はもとより、海外からの来館者が多いことも特徴になっています。発足以来、博物館は本学の使命のひとつでもあります「社会貢献機能」を果たしてまいりましたし、今後もさらなる向上をしていくことを目標としております。

社会貢献のため、本学博物館は、年2回の特別展やこれに関連する講演会などを開催しております。これらの博物館活動を通じて日頃の研究成果を還元するとともに、本学にとりましても教育普及活動の拠点となっております。2009年度からは博物館実習も始まり、教育活動も充実してきております。また、博物館相当施設としての認可を受け、活動の場をより一層広めています。その一環としまして、同じく大学博物館をもつ九州大学や九州産業大学とも連携し、各大学博物館の特色を活かしながら複合的な取り組みを行っております。

博物館として4年目を迎えたことを機に、開館から3年間の記録として年報を発刊する運びとなりました。大学博物館としてのこれまでの活動実績を見つめ直すとともに、次年度以降の博物館運営に反映させていければと思っております。今後は年報として、本誌を毎年発刊し、これを通じて博物館活動を理解していただければと思います。

今後とも本学博物館へのご指導とご支援をお願いいたします。

2010（平成22）年3月

西南学院大学博物館

館長 高倉 洋彰

# 目 次

巻頭言 .....	3
西南学院大学博物館沿革 .....	5
2006年度～2008年度事業報告	
<b>展示活動</b>	
2007年度春季特別展報告 .....	6
秋季特別展報告 .....	9
2008年度春季特別展報告 .....	12
秋季特別展報告 .....	16
<b>教育活動</b>	
2006年度～2008年度主催講演会 .....	20
博物館講堂使用状況 .....	21
<b>来館者動向</b>	
来館者統計 .....	23
特別展期間別来館者統計 .....	27
来館団体一覧 .....	32
<b>寄贈図書一覧</b> .....	35
<b>博物館規定</b>	
西南学院大学博物館規程 .....	40
西南学院大学博物館管理運営規則 .....	41
西南学院大学博物館協議会規則 .....	43
西南学院大学博物館講堂使用内規 .....	44
西南学院大学博物館(ドージャー記念館)パイプオルガンの管理及び使用に関する内規 .....	46
<b>博物館組織</b>	
西南学院大学博物館概要、組織・職員構成 .....	47

## 西南学院大学博物館沿革

1916(大正5)年	福岡市大名町に「私立西南学院」を設立(教職員9人、生徒104名の男子中等学校)
1918(大正7)年	早良郡西新町(現福岡市早良区西新)に移転
1920(大正9)年	西南学院旧本館工事着工
1921(大正10)年	3月、西南学院旧本館・講堂工事竣工
1933(昭和8)年	5月31日、創立者C.K.ドージャー逝去
2004(平成16)年	3月11日、旧本館・講堂を「福岡市指定有形文化財」、「保存建物」に指定
2004(平成16)年	8月9日、旧本館・講堂の補強改修工事着工
2005(平成17)年	7月21日、旧本館・講堂の補強改修工事竣工
2006(平成18)年	4月、建物の名称を「西南学院大学博物館」に変更
2006(平成18)年	5月13日、博物館開館式典 15日、一般公開



C. K. ドージャー (1879～1933)

1879年1月1日、アメリカジョージア州ラ・グレインジュ町に生まれる。1903年マーサー大学卒業後、南部バプテスト神学校に入学。1906年9月4日、日本に向かい出帆、同月27日長崎に到着。10月に福岡市大名町96番地に居住。1916年西南学院を創立、主事となり、翌年には西南学院第二代院長となる。1918年、西南学院が西新町に移転。1921年2月17日私立西南学院財団設立が許可され、3月に赤レンガ講堂(現大学博物館・ドージャー記念館)完成。院長辞任後、福音宣教活動をはじめ、西南学院、西南女学院の理事を兼務。1933年5月31日、小倉市の西南女学院の自宅で永眠。



1921年完成当時の西南学院本館と正門



2006年開館当時の西南学院大学博物館  
(ドージャー記念館)

# 2006年度～2008年度事業報告

## 展示活動

### 2007年度春季特別展報告



# 納戸の奥のキリシタン

西南学院大学博物館 開館1周年記念特別展

場 入 無 料

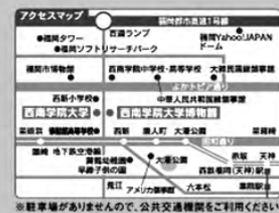
2007年5月14日(月)～6月30日(土)

【会場】西南学院大学博物館(西南学院大学東キャンパス内)  
 【開館時間】午前10時～午後6時  
 【日曜休館】

■ 生月島におけるキリスト教の受容と変容 ■

**【主催】西南学院大学博物館**  
**【協力】平戸市生月町博物館 島の館**

お問い合わせ 博物館事務室  
 福岡市早良区西新3丁目13-1  
 TEL 092-823-4785 FAX 092-823-4786  
<http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/>



## 納戸の奥のキリシタン - 生月島におけるキリスト教の受容と変容 -

### 展覧会趣旨

フランシスコ・ザビエルによって日本に伝えられたキリスト教は、目新しい文化と貿易上の利益をともなっていたので歓迎され、その文化は南蛮文化として花を開かせます。しかし、1587（天正15）年の豊臣秀吉による伴天連追放令にはじまる弾圧、そして禁教の苦難の時代を迎えることになり、キリスト教の布教と信仰は壊滅的な打撃を受けてしまいます。1858（安政5）年、アメリカやオランダなど5カ国と修好通商条約を結んだ江戸幕府は居留地内部に礼拝堂の建設を認め、キリスト教にふたたびほのかな燭光が灯り、1873（明治6）年のキリシタン制札の撤廃によって新たなキリスト教の布教がはじまりました。

1600年代中ごろからキリシタン制札の撤廃までの200年余は寺請制度、宗門改め、キリシタン制札、踏絵、五人組による連坐制など厳しい江戸幕府のキリスト教禁教政策の展開によって、キリシタン信仰は根絶したと考えられていました。ところがこの間も、キリスト教を信じる人びとは、秘かにキリスト教の信仰を守っていたのでした。ここには苦難の時代においてもキリスト教への信仰を絶やさなかった人びとの知恵がありました。

開館1周年の特別展ではこうした苦難の時代のキリスト教信仰を取り上げることにいたしました。長崎県平戸市の生月島は、かくれキリシタン信仰の島として知られています。その生月島でも、近年は、かくれキリシタン信仰が著しく退潮しているのが現状です。そこで、今回、平戸市生月島町博物館島の館に深いご理解と全面的なご協力をいただき、キリスト教の受容と苦難の時代の知恵(変容)を示す多数の資料を紹介することとなりました。本展覧会を通して、私たちの祖先がキリスト教を守り通すために寄せた壮絶な信仰の深さに思いを馳せていただければ幸いです。

会 期：2007年5月14日(月)～6月30日(土)

会 場：西南学院大学博物館

主 催：西南学院大学博物館

協 力：平戸市生月町博物館 島の館

### 関連公開講演会

1部 講師：中園成生氏（平戸市生月町博物館・島の館学芸員）

演題：「生月島のかくれキリシタン信仰」

2部 オラショの実演

土肥栄氏、川崎雅市氏、大石義孝氏、山本善則氏、谷本雅嗣氏

6月2日(土) 13:00～16:00

会 場：西南学院大学博物館2階講堂

参加者：172名



## 展覧会風景

### 1階特別展室

かくれキリシタンが信仰の対象としていたお掛け絵、祓いの儀式に使用するオテンペンシャ、中江ノ島で採取された聖水を入れるお水瓶など、信仰の実相を示す多くの資料を展示しました。また、今回展示できなかったお掛け絵をパネルで解説するとともに、潜伏時代にも信仰を保持していたキリシタン（潜伏キリシタン）の家の間取りなどを取り上げ、連綿と続く信仰の姿を紹介しました。



### 2階講堂

講堂入口には、かくれキリシタンの信仰形態やお水とりの様子などをパネルで紹介しました。今日にもつながるキリシタン信仰の様子をわかりやすく解説しました。





## 展覧会趣旨

今回、展示されているジュダイカ資料は、聖書考古学を専門とする関谷定夫西南学院大学名誉教授（1925年生～）が、長年の研究の中でイスラエルを中心に各地から精力的に収集されてきたものです。日本において質・量共にこれに比肩するジュダイカ関連資料のコレクションはなく、非常に貴重なものです。

ジュダイカとは、アルファベットでは「JUDAICA」と表記します。これはユダヤ教の典礼や祭礼で用いられる、美術工芸としても優れた道具類の総称で、世界各地に暮らすユダヤの人々の日々の生活や行事において欠かすことはできないものです。ユダヤの人々は、その生誕から亡くなるまで、そして巡り来る一年においても多くの宗教儀礼を繰り返し行ない、先祖からの歴史を学び、コミュニティの結束を確認しながら、自らのアイデンティティーを確立していきます。その際にジュダイカが必ず用いられていました。

しかし、一般的に日本においては、ユダヤ人に対する迫害の歴史やパレスティナの紛争の報道など、非常に重く、深刻な印象を与えているのが現状です。マスメディアによる情報量が限られているなかで、ユダヤ教、そしてユダヤの人々の日常生活について近しく感じる機会は少ないように感じます。一見、「遠くて、分かりづらく、自分とはあまり関係ないと感じてしまう」世界、今回であれば、そこに暮らす人々の日々の生活習慣や大事に守っている祭礼・儀式といったものにふれると、その分人々の「顔が見えてきて」少しばかり心理的な距離が縮まってくるかと思います。本展覧会で展示する、実物資料や解説、映像などを色々な視点からご覧いただき、「橋を架ける」機会としていただければ幸いです。

会 期：2007年10月29日(月)～12月15日(土)【会期延長：2008年1月19日(土)】

会 場：西南学院大学博物館

主 催：西南学院大学博物館

協 力：関谷定夫氏（西南学院大学名誉教授）／東京大学文学部宗教学・宗教史学研究室  
／イスラエル大使館／ The Jewish Museum London

## 関連公開講演会

11月17日(土) 14：00～16：00

講 師：市川 裕氏（東京大学教授）

演 題：『儀礼に込められたユダヤの祈り』

会 場：西南学院大学博物館2階講堂

参加者：135名

## 展覧会風景

### 1階特別展室

ここでは聖書トローラーやメノラー、ヤドなどの宗教儀礼に使用されたものや、キドゥシュ・カップやスパイスタワー、シャパット・ランプなどの安息日に関する道具を展示しました。ユダヤ人が実際に利用していたものなどを陳列し、ユダヤ教の信仰の様子をリアルに伝える展示室となりました。なお、会場入口には男児割礼の時に用いられるキッセー・エリヤフと大型ハヌキヤを露出展示しました。



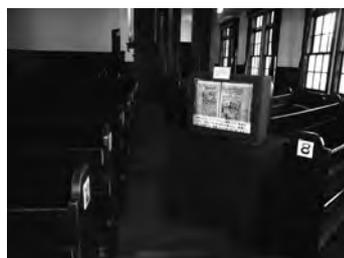
### 1階常設展示室

1階常設展示室にはユダヤ教のコーナーがあることから、このスペースを利用してロスチャイルド詞華集やペサハ（過越祭）で使われるセデル皿を展示し、特別展室の補足をおこないました。



### 2階講堂入口

ここでは、ケトゥバー（結婚誓約書）やシナゴークの天井からつるされるネル・タミードを展示するとともに、ユダヤ教への理解を深めてもらうために映像コーナーを設けました。



# 2008年度春季特別展報告

西南学院大学博物館  
SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM  
第3回特別展



理想の空間を追求した作品群は  
時を越えいまこそ燦然と輝く



William Merrell Vories

## MISSION 使命としての建築

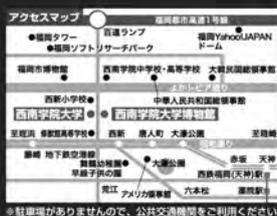
■ ウィリアム・メレル・ヴォーリズと西南学院 ■

2008年  
5月12日(月)～7月5日(土)  
10:00～18:00

日曜館  
入館料  
無

巡回予定 | 2008年7月19日(土)～9月10日(水)・軽井沢町歴史民俗資料館 TEL 0267-42-6334  
2008年秋・大阪芸術大学博物館 TEL 0721-93-3781  
2009年3月21日(土)～6月7日(日)・松下電工 汐留ミュージアム  
ハローダイヤル 03-5777-8600

■ 各建築図面 ■ 所有：株式会社 一粒社ヴォーリス建築事務所 ■ 所蔵：大阪芸術大学 ■ ヴォーリス肖像 写真提供：財団法人 近江兄弟社



**会場** 西南学院大学博物館【西南学院大学東キャンパス内】  
**主催** 西南学院大学博物館・京都新聞社  
**企画協力** 大阪芸術大学  
**後援** 社団法人 日本建築家協会、社団法人 日本建築協会、財団法人 日本ナショナルトラスト、文化資源学会  
**協力** 株式会社 一粒社ヴォーリス建築事務所、財団法人 近江兄弟社、学校法人 関西学院、学校法人 神戸女学院  
**関連公開講演会** 「生きつづける建物ーヴォーリス建築の100年」  
 6月21日(土) 午後2時～4時【無料・事前申し込み不要】  
**講師**：山形 政昭 大阪芸術大学教授 会場：西南学院大学博物館2階講堂  
**博物館事務室** TEL 092-823-4785 FAX 092-823-4786  
 〒814-8511 福岡県早良区西新3丁目13番1号 URL www.seinan-gu.ac.jp/museum/

\*駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

ミッション

**使命としての建築** -ウィリアム・メレル・ヴォーリズと西南学院-

理想の空間を追求した作品群は時を越え いまこそ燦然と輝く

**展覧会趣旨**

本学博物館は長く西南学院本館として利用されてきました。これを生み出したのが本展覧会の主人公であるウィリアム・メレル・ヴォーリズ (William Merrell Vories) です。彼は学生時代に参加した海外伝道学生奉仕団世界大会において伝道団員に志願したことを契機に来日し、独学で建築家としての道を歩み出します。そこで、数々の作品を生み出すとともに、メンソレータムで有名な近江兄弟社を創設するなど、多才な能力を発揮します。西南学院がどのような経緯でヴォーリズと出会ったのか詳らかではありませんが、彼の赤レンガ造りのたたずまいは、90年近くを過ぎた現在でも西南学院の象徴として光彩を放っています。

本展覧会は神からの使命の実現として、建築設計に取り組みヴォーリズに注目した切り口となります。2008年はヴォーリズが1908 (明治41) 年に一粒社ヴォーリズ建築事務所の前身となる建築設計監督事務所を開設して、100周年目に当たります。その節目の年に、ヴォーリズの設計による建物で開催することは特別な意味があります。実際の建築空間内における展示を通じて、西南学院に幾多の恵みを与え続けてくれているヴォーリズを直に感じ取っていただく展覧会にさせていただければ幸いです。

会 期：2008年5月12日(月)～7月5日(土)

会 場：西南学院大学博物館

主 催：西南学院大学博物館 京都新聞社

企画協力：大阪芸術大学

後 援：社団法人日本建築家協会 社団法人日本建築協会 財団法人日本ナショナルトラスト  
文化資源学会

協 力：株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所 財団法人近江兄弟社 学校法人関西学院  
学校法人神戸女学院

**関連公開講演会**

講 師：山形政昭氏 (大阪芸術大学教授)

演 題：「生きつづける建物－ヴォーリズ建築の100年」

時 間：6月21日(土) 14:00～16:00

会 場：西南学院大学博物館2階講堂

参加者：140名

## 展覧会風景

### 会場入口

会場入口にはW. M. ヴォーリズが設計したなかでも、関西学院と神戸女学院の模型を設置しました。大規模なパノラマ模型で大自然と調和したヴォーリズ建築を紹介しました。



### 1階特別展室

入口にはW. M. ヴォーリズの年譜を写真でたどるとともに、ヴォーリズ建築事務所の看板やスケッチなど、その活動の様子を取り上げました。また、愛用のカメラに硯箱、直筆の色紙などを展示し、ヴォーリズの素顔に迫りました。ヴォーリズの日本での活動を振り返ることができる著作や彼の建築を通じて伝道した姿を紹介しました。



## 2階講堂

2階講堂では、映像コーナーを設け、ヴォーリズ建築に理解を深めてもらうとともに、ヴォーリズ作詞作曲の讃美歌を紹介しました。また、各地のヴォーリズ建築をパネルで展示しました。



## 3階ギャラリー

ヴォーリズ建築である西南学院旧本館の変遷と再生するまでの道のりを取り上げました。そして、竣工当時の西南学院の様子や本館で研鑽を積んだ学生の姿を紹介しました。また、図面を通じて、再生された経緯とその姿を詳しく説明しました。



# 2008年秋季特別展報告



司 祭  
(おそらく聖フランシスコ・ザビエル像)、  
インド(ゴア)、18世紀/19世紀

ポスター  
境界は出会いの場

2008年秋季特別展

## 非西欧圏のキリスト教文化

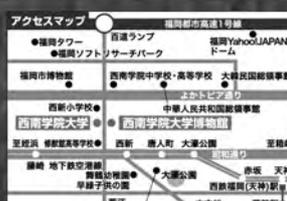
西南学院大学博物館新収蔵品展

2008年  
10月27日(月) ▶ 12月13日(土)  
日曜休館 入館無料  
10:00 ▶ 18:00

**西南学院大学博物館**  
[お問合せ]  
博物館事務室 TEL 092-823-4785  
〒814-8511 福岡市早良区西新3丁目13番1号  
URL [www.seinan-gu.ac.jp/museum/](http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/)

**公開講演会**  
2008年11月15日(土) 14:00～16:00  
講 師：中尾 智路(福岡アジア美術館学芸員)  
演 題：「フィリピンの聖なる像サント」  
会 場：西南学院大学博物館講堂  
入場無料・予約不要

**アクセスマップ**



※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



西南学院大学博物館

**福岡アジア美術館展覧会のお知らせ**

「聖なる季節にーアジアの美術とキリスト教」

会 期：2008年10月2日(木)～12月25日(木)  
場 所：福岡アジア美術館 アジアギャラリーA(7階)  
問合せ先：〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1  
リバレインセンタービル7・8階  
Tel:092-263-1100 Fax:092-263-1105

※この展覧会は、本展覧会との連携事業です。

## 境界は出会いの場 **非西欧圏のキリスト教文化** - 西南学院大学博物館新収蔵品展

### 企画趣旨

本学博物館は、ミッション系大学の博物館として国内では珍しいキリスト教・ユダヤ教関連資料を収集・展示しています。その方針に従って、当館では少しずつ新しい資料を収集しています。それら新集のキリスト教関連資料は、キリスト教文化やキリスト教美術の中心地として捉えられる西欧由来のものではなく、日本を含めたアジア、南米、アフリカなどの非西欧圏由来のものになります。

また本特別展は、当館にとって初めての近隣館との連携事業の試みとなります。アジアの現代美術を主に扱う福岡アジア美術館が、当館と同時期にキリスト教をテーマとした展示「聖なる季節にーアジアの美術とキリスト教」展を行うため、連携した活動を行ないました。展示資料の相互貸借を行ない、当館では福岡アジア美術館からお借りしたスリランカの現代作家ナリーニ・ジャヤスリヤの作品「母と子」を展示します。「母と子」にはカトリック信者の作家が描く、聖母子のイメージがこめられています。他方、福岡アジア美術館には当館所蔵「大天使ミカエル」の木彫像（サント）を展示いたします。

会 期：2008年10月27日(月)～12月13日(土)

会 場：西南学院大学博物館

主 催：西南学院大学博物館

### 展覧会趣旨

『非西欧圏のキリスト教文化～境界は出会いの場～』と銘打った本展覧会は、地域的・時代的にも幅広い資料、作品を展示しています。本展示は「キリスト教が異なる文化や宗教に新たに出会うことになった際、その体験に対する反応はどのように造形や制度として立ち現れるのであろうか」という視点で大きく括られています。もたらず側と受け入れる側が出会う境界は、あるときには地理的な境目、またあるときには歴史的な境目ともなります。もたらされたキリスト教に対して、それを受け取る側にはいずれの時代や場所にしても全面的・好意的な受容は決して多くなく、武力的抵抗・布教者や信者に対する迫害といった強い拒絶や、教義の変形的な理解・在来宗教との混交といった緩やかながらも元のかたちからの異化反応がしばしば起きます。それこそが繰り返されてきたさまざまな歴史のダイナミズムです。

今回は宗教美術、より明確にはキリスト教美術を多く展示しています。宗教美術というと、とっつきにくいと感じるかもしれません。しかし世界の歴史や文化、人々の考え方や諸制度など、人間世界の成り立ちを考え、より深く理解しようとする際には何かしら触れずにはいられないのが宗教です。こうした人間と隣り合わせの宗教について考える機会にさせていただければ幸いです。

### 関連公開講演会

講 師：中尾智路（福岡アジア美術館学芸員）

演 題：「フィリピンの聖なる像サント」

時 間：11月15日（土）14：00～16：00

会 場：西南学院大学博物館2階講堂

参加者：51名

## 展覧会風景

### 1 階特別展示室

フィリピンの宗教美術をはじめ、エチオピア、メキシコなどの絵画や書籍を展示しました。また、福岡アジア美術館が所蔵するナリーニ・ジャヤスリヤ作「母と子」を展示しました。展示した資料のなかでもルーマニアのガラス絵イコンについては、具体的にその図像の解説パネルを設置しました。なお、解説シートを作成し常置して、来館者によりわかりやすく説明しました。



### 2 階特別展示室

東南アジア諸国の教会堂の写真パネルを展示しました。



### ワークシート

本展覧会では数点のワークシートを作成しました。

次はこれ!



あら、これも天使?

この天使の名前はセラフィム。神権を賛美することがお仕事の。神権を賛美するセラフィムは天使の階級の中で最高位なのよ。

天使の世界に階級があるなんて知らなかったわ。

ガブリエルと違って顔から羽がはえて、体がないみたいね。

何でそんな格好なの?

それは、ガブリエルが天上と地上を行き来して、神権と人間を繋ぐ役だから、地上的な体を持っているのに対して、セラフィムは天上にずっといるから、人間的な肉体はもたないのよ。

キリスト教の世界において、天使は神と人間との中間的存在として、欠かせない役割を担っています。天使とは、まさに天の使いです。展示品の中に、他にも天使がたくさん登場しているから、探してみてくださいね。

## 天使いろいろ

キリスト教の世界の中にはいろいろな天使たちがいるって知ってた?

えっ! 天使ってみんな同じじゃないの?

それが違うの! 天使はそれぞれ違う役割をもっているのよ。展示品の中でも、いろんな描かれ方がされているわ。

例えばこれを見て!



受精告知の絵ね。天使が描かれているわね。

この天使の名前はガブリエル。神の言葉を使えることがお仕事の。ガブリエルはこの受精告知の場面においてマリアに神の子イエスが宿されたことを伝える重要な役なのよ。

### 宗門改帳をみてみよう

これは「しゅうもんあらためりょう」といふものだよ。

いったい何が書いてあるのね。ページをみてくださいよ。

お寺の名前が書いてあるよ。その下にはハンコが押してあるね。お寺のハンコが押してあるのね?

お寺の名前が書いてあるよ。その下にはハンコが押してあるね。お寺のハンコが押してあるのね?

お寺の名前が書いてあるよ。その下にはハンコが押してあるね。お寺のハンコが押してあるのね?

### くわしくみてみよう

これはキリスト教とよむのかね? 「唱葉丹」という漢字を使うなんてこのみね。

家族みんなの名前が書いてあるみたいだよ。

お寺の名前が書いてあるよ。その下にはハンコが押してあるね。お寺のハンコが押してあるのね?

### 宗門改帳はどんな時代に作られたのでしょうか?

江戸時代のはじめ、キリスト教を信じることを禁じていた頃だった。しかし、キリスト教が広まるにつれて、キリスト教を信じる人たちが信じて聖書に記述されているお寺の名前を、1613年に宗門改帳に記述することによって、宗門改帳が作られた。

1637年に幕府で幕府がキリスト教を信じることを禁じた。この禁教令によって、キリスト教を信じる人たちは、お寺の名前を、宗門改帳に記述することによって、宗門改帳が作られた。

宗門改帳は、お寺の名前を記述することによって、宗門改帳が作られた。

宗門改帳は、お寺の名前を記述することによって、宗門改帳が作られた。

## 教育活動

### 2006年度～2008年度主催講演会

2007年3月3日（土）14：00－16：00

講師 富井 洋一 氏（京都大学教授）

『江戸時代工芸技術の粋 ー魔鏡ー』

聴講者数 63名

2007年3月10日（土）14：00－15：30

講師 中園 成生 氏（平戸市生月町博物館・島の館学芸員）

『かくれキリシタン信仰の成立過程』

聴講者数 87名

2007年6月2日（土）13：00－16：00

講師 中園 成生 氏（平戸市生月町博物館・島の館学芸員）

『生月島のかくれキリシタン信仰』

聴講者数 172名

2007年9月22日（土）14：00－15：30

講師 山田 順 氏（西南学院大学准教授）

『都市ローマの「地下世界」ー初期キリスト教とカタコンベの考古学ー』

聴講者数 140名

2007年11月17日（土）14：00－16：00

講師 市川 裕 氏（東京大学教授）

『儀礼に込められたユダヤの祈り』

聴講者数 135名

2008年6月21日（土）14：00－16：00

講師 山形 政昭 氏（大阪芸術大学教授）

『生き続ける建物 ーヴォーリス建築の100年ー』

聴講者数 140名

2008年11月15日（土）14：00－16：00

講師 中尾 智路 氏（福岡アジア美術館学芸員）

『フィリピンの聖なる像サント』

聴講者数 51名

# 博物館講堂使用状況

## 2006年度

期 日	使用時間	使用 団 体 (者)	集 会 名 称	備 考
6月25日(日)	9:00~19:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会	約250名
8月26日(土)	10:30~18:30	埋蔵文化財研究会	第55回埋蔵文化財研究集会	約200名
8月27日(日)	9:30~14:30	埋蔵文化財研究会	第55回埋蔵文化財研究集会	約200名
8月30日(水)	9:00~12:00	西南学院中学校・高等学校	教員研修会	約70名
9月 2日(土)	13:00~16:00	女子同窓会ゆりの会	第30回ミニサロン(寺園院長による講演会)	約50名
9月23日(土)	13:00~16:00	学外連携推進室	地区別修学懇談会(神・文・国際文化)	約200名
9月30日(土)	13:00~16:00	学外連携推進室	地区別修学懇談会(商)	約150名
10月 7日(土)	9:30~17:30	JMMA(日本ミュージアム・マネジメント学会)	JMMA(日本ミュージアム・マネジメント学会)九州支部研究会	
10月13日(金)	9:20~10:20	全国大学博物館講座協議会	西日本部会総会・研究会	約60名
10月14日(土)	13:00~16:00	学外連携推進室	地区別修学懇談会(法)	約180名
10月17日(火)	13:30~15:00	寺園喜基	リコーダ練習	
10月21日(土)	13:00~16:00	学外連携推進室	地区別修学懇談会(人間科学)	約180名
10月28日(土)	13:00~16:00	学外連携推進室	地区別修学懇談会(経済)	約200名
11月 4日(土)	9:00~21:00	宗教局	創立90周年記念西南リコーダフェスティバル	約400名
11月 5日(日)	12:00~17:00	核・ウラン兵器廃絶キャンペーン福岡	イラクの子どものための医療支援とウラン兵器廃絶のためのイベント「戦火の爪あとに生きて」	約100名
11月11日(土)	14:00~16:30	西南ブリエール	創立20周年記念演奏会	約280名
11月17日(金)	16:00~17:00	企画広報課	創立90周年記念院長杯高校生英語スピーチコンテスト会場設営	約60名
11月18日(土)	11:00~16:00	企画広報課	創立90周年記念院長杯高校生英語スピーチコンテスト	約80名
11月25日(土)	13:00~17:30	九州考古学会	平成18年度九州考古学会総会	約80名
11月26日(日)	9:00~17:00	九州考古学会	平成18年度九州考古学会総会	約140名
11月29日(水)	15:20~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 1日(金)	16:30~17:30	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 1日(金)	18:00~21:00	宗教部事務室	宗教部公開講演会 森禮子氏講演	約130名
12月 2日(土)	10:00~11:30	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 2日(土)	11:30~14:50	女子同窓会	ゆりの会主催:「就活応援パネルディスカッション」	約40名
12月 2日(土)	14:40~17:00	学外連携推進室	公開講座「キリスト教における音楽と教育」	約100名
12月 2日(土)	17:00~21:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会リハーサル	
12月 3日(日)	9:00~19:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会	約250名
12月 4日(月)	16:30~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 6日(水)	15:20~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 7日(木)	18:00~21:00	チャペル・クワイア	定期演奏会リハーサル	
12月 8日(金)	18:00~21:00	チャペル・クワイア	定期演奏会	約300名
12月 9日(土)	10:00~12:00	チャペル・クワイア	定期演奏会後片付け	
12月 9日(土)	午後	企画広報課	テレビ番組制作協力	
1月12日(金)	14:00~14:30	宗教主事 リディア・ハンキンス	韓国人グループへの指導	
1月14日(日)	15:00~20:00	有限会社گرانアーツ	井上芳雄ファンクラブ限定イベント	約300名
3月 3日(土)	14:00~16:00	博物館事務室	公開講演会(講師:京都大学富井洋一教授)	約70名
3月10日(土)	14:00~15:30	博物館事務室	公開講演会(講師:平戸市生月町博物館・島の館学芸員中園成生氏)	87名
毎週 月曜日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	
毎週 木曜日	13:30~15:00	神学部	教会音楽B講義	
毎週 金曜日	9:00~10:30	神学部	教会音楽研究B講義	
毎週 金曜日	10:40~12:10	神学部	教会音楽研究D講義	

内訳: 講演会関係(7回)、音楽会(7回)、音楽練習(8回)、修学懇談会(5回)

## 2007年度

期 日	使用時間	使用 団 体 (者)	集 会 名 称	備 考
4月 6日(金)	10:00~	神学部	神学部開講礼拝・始業礼拝	56名
4月 8日(日)	16:00~18:00	宗教主事 リディア・ハンキンス	故A・コールマン先生記念式	55名
4月11日(水)	14:00~15:00	西南学院中学校	西南学院中学校1年生オリエンテーション準備	
4月12日(木)	9:00~12:30	西南学院中学校	西南学院中学校1年生オリエンテーション	226名
5月14日(月)~ 6月30日(土)	10:00~18:00	博物館事務室	博物館開館1周年記念特別展	3,326名
5月22日(火)	11:00~13:00	宗教主事 リディア・ハンキンス	マーサー大学聖歌隊ランタイムコンサート	182名
6月2日(土)	13:00~16:00	博物館事務室	特別展公開講演会 (講師:平戸市生月町博物館・島の館学芸員中園成生氏)	172名
6月12日(火)	16:00~18:00	神学部	神学部チャペル、その他会合	
6月16日(土)	10:00~12:00	神学部	神学部チャペル、その他会合の撤収作業	
6月22日(金)	10:00~10:30	日本キリスト教社会福祉学会	第48回全国大会開会礼拝	106名
6月30日(土)	10:00~18:30	九州芸術学会	第76回夏期大会	60名
7月 2日(月)	9:00~17:30	国際センター事務室	日本語研修開講式	
7月 6日(金)	18:00~21:00	福岡バツハコレギウム	第68回バツハコレギウム定期演奏会 リハーサル	
7月 7日(土)	18:00~21:00	福岡バツハコレギウム	第68回バツハコレギウム定期演奏会 リハーサル	
7月 8日(日)	9:00~19:00	福岡バツハコレギウム	第68回バツハコレギウム定期演奏会	336名
7月31日(火)	16:00~17:00	国際センター事務室	日本語研修修了式	
8月 1日(水)	12:00~14:30	国際センター事務室	日本語研修修了式	
8月 1日(水)	14:30~15:30	国際センター事務室	日本語研修修了式	
9月22日(土)	13:00~17:00	博物館事務室	公開講演会(講師:本国国際文化学部山田順准教授)	140名
10月22日(月)	18:00~20:00	宗教部	パイプオルガンこけら落としコンサート	350名
10月26日(金)	14:00~16:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
10月29日(月)~ 2008年1月19日(土)	10:00~18:00	博物館事務室	博物館第2回特別展	3,026名
10月29日(月)	16:30~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
10月31日(水)	15:20~17:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
11月17日(土)	14:00~16:00	博物館事務室	特別展公開講演会(講師:東京大学市川裕教授)	135名

期 日	使用時間	使用 団 体 (者)	集 会 名 称	備 考
11月24日(土)	9:00~17:00	九州考古学会	総会及び研究会	90名
11月25日(日)	9:00~17:00	九州考古学会	総会及び研究会	40名
11月28日(水)	15:20~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 1日(土)	13:00~16:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 2日(日)	9:00~12:30	西南学院バプテスト教会	創立85周年 記念礼拝	260名
12月 3日(月)	16:30~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 4日(火)	16:30~18:00	チャペル・クワイア	合唱練習	
12月 5日(水)	15:20~19:00	チャペル・クワイア	アドヴェントコンサート リハーサル	
12月 6日(木)	17:00~19:00	チャペル・クワイア	アドヴェントコンサート リハーサル	
12月 7日(金)	9:00~21:30	チャペル・クワイア	アドヴェントコンサート	
12月23日(日)	9:00~19:00	西南学院OB・OG合唱団	西南学院OB・OG合唱団コンサート	200名
1月25日(金)	17:00~21:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会設営準備	
1月26日(土)	11:00~20:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会	225名
1月27日(日)	14:00~19:00	福岡バツハコレギウム	福岡バツハコレギウム定期演奏会及び撤収作業	
2月12日(火)	10:00~10:30	体育会アメリカンフットボール部	2008年秋季リーグの必勝祈願	40名
3月19日(水)	12:30~15:30	神学部	2007年度 神学部卒業礼拝	100名
毎週月曜日	10:30~12:30	神学部	神学部チャペル	
毎週木曜日	13:30~15:00	神学部	教会音楽A・B講義(担当:古澤啓子)	
毎週金曜日	9:00~12:15	神学部	教会音楽研究A・C講義(担当:青野詔子)	

## 2008年度

期 日	使用時間	使用 団 体 (者)	集 会 名 称	備 考
4月 4日(金)	9:00~12:30	神学部	始業礼拝開講講演	70名
4月10日(木)	午前中	西南学院中学校	新入生オリエンテーション	213名
4月22日(火)	①10:50~14:30 ②14:30~15:20	西南学院中学校	新入生授業	86名
4月23日(水)	① 9:50~10:40 ②11:50~12:40	西南学院中学校	新入生授業	86名
4月25日(金)	14:30~15:20	西南学院中学校	新入生授業	43名
4月26日(土)	10:00~17:00	福岡コダウイ芸術教育研究センター	音楽セミナー	204名
4月27日(日)	10:00~17:00	福岡コダウイ芸術教育研究センター	音楽セミナー	60名
4月28日(月)	12:30~17:00	福岡コダウイ芸術教育研究センター	音楽セミナー	56名
5月 2日(金)	17:00~17:30	西南学院中学校昭和39年卒業者の会	還暦記念礼拝	19名
5月12日(月) ~ 7月 5日(土)	10:00~18:00	博物館事務室	特別展「W. M. ヴォーリズ展」開催	2,760名
5月31日(土)	9:00~13:00	宗教主事 リディア・ハンキンス	高橋哲哉氏公開講演会	200名
6月18日(水)	9:00~10:30	国際文化学部	今井尚生教授キリスト教学講義	約40名
6月18日(水)	11:10~12:40	国際文化学部	今井尚生教授キリスト教学講義	約70名
6月19日(木)	11:00~12:40	国際文化学部	今井尚生教授キリスト教学講義	46名
6月21日(土)	14:00~16:00	博物館事務室	特別展公開講演会(講師:大阪芸術大学山形政昭教授)	140名
7月28日(月) ~ 8月13日(水)	9:00~21:00	辻 オルガン	オルガン調整作業	
8月 8日(金)	13:00~18:00	(株)キャンパスサポート西南	西南学院中学校結婚式準備	
8月 9日(土)	12:00~16:30	(株)キャンパスサポート西南	西南学院中学校結婚式	223名
8月19日(火)	9:00~12:30	企画広報課	映画「ちんどん」撮影	5名
8月19日(火)	13:00~18:00	施設課	消防設備定期点検	
9月13日(土)	16:00~18:30	国際文化研究科修士二年 加藤絢子	講演会「アイヌ民族と日本—二風谷ダム訴訟を事例として—」	12名
9月22日(月)	13:00~18:00	学外連携推進施設	修学懇談会準備	
9月23日(祝)	12:00~14:30	学外連携推進施設	神学部・文学部・国際文化学部修学懇談会	265名
10月23日(木) ~ 25日(土)	10:00~18:00	博物館事務室	特別展展示準備	
10月25日(土)	11:00~15:00	国際文化学部 栗原詩子准教授	オルガン及び楽器練習	
10月25日(土)	15:00~17:00	ムーサ・プラン	演奏会用オルガン搬入と調律	
10月26日(日)	11:00~19:00	ムーサ・プラン	演奏会「カウンターテナーと古楽器による音楽の夕べ」	110名
10月27日(月) ~ 12月13日(土)	10:00~18:00	博物館事務室	特別展「博物館新収蔵品展」開催	2,361名
10月27日(月)	午後	国際文化学部 栗原詩子准教授	音響機器確認	
10月30日(木)	12:00~17:00	キリスト教文化学会	キリスト教文化学会大会	14名
10月31日(金)	10:00~10:30	キリスト教文化学会	キリスト教文化学会大会	22名
11月 1日(土)	9:00~9:30	キリスト教文化学会	キリスト教文化学会大会	12名
11月 9日(日)	午後	宗教部	宗教局行事	10名
11月15日(土)	14:00~16:00	博物館事務室	特別展公開講演会(講師:福岡アジア美術館学芸員中尾智路氏)	51名
11月15日(土)	16:00~21:00	福岡バツハコレギウム	バツハコレギウム定期演奏会設営及びリハーサル	
11月16日(日)	14:00~19:00	福岡バツハコレギウム	バツハコレギウム定期演奏会	250名
11月19日(水)	9:00~12:40	国際文化学部	今井尚生教授キリスト教学講義	101名
11月20日(木)	9:00~10:30	国際文化学部	今井尚生教授キリスト教学講義	28名
11月20日(木)	12:00~18:00	国際文化学部 栗原詩子准教授	リサイタル設営準備	
11月21日(金)	9:00~22:30	国際文化学部 栗原詩子准教授	金美香カヤグム・リサイタル「オルガンとカヤグムの出会い」	146名
11月29日(土)	9:30~16:00	九州考古学会	九州考古学会2008年度総会及び研究成果の発表	136名
11月30日(日)	8:45~17:00	九州考古学会	九州考古学会2008年度総会及び研究成果の発表	159名
12月 6日(土)	17:00~21:00	福岡福音自由教会	クリスマス集会「エクスピリアンス クリスマス」	70名
12月13日(土)	12:00~17:00	福岡聖書研究会	キリスト教講演会・演奏会	95名
1月29日(木)	11:00~12:00	コントラバス カルテット Ladies(レディース)	コンサート練習	
3月18日(木)	12:00~16:00	神学部	2008年度神学部卒業礼拝	170名
3月23日(月)	15:00~17:00	コントラバス カルテット Ladies(レディース)	コンサート練習	
3月24日(火)	15:00~21:00	コントラバス カルテット Ladies(レディース)	コンサート	157名
毎週月曜日	10:30~12:30	神学部	神学部チャペル	
毎週木曜日	13:30~15:00	神学部	教会音楽A・B講義(担当:古澤啓子)	
毎週金曜日	9:00~12:15	神学部	教会音楽研究A・C講義(担当:青野詔子)	

# 来館者動向

## 年度別統計

		2006	2007	2008	合計
開館日数		262	299	300	861
学内	教職員	—	—	288	288
	本学学生	2,049	2,760	3,051	7,860
	学内小計	2,049	2,760	3,339	8,148
	大人(一般)	7,460	8,367	6,496	22,323
学外	他大学生	228	219	248	695
	高校生	637	1,063	1,272	2,972
	中学生	59	263	642	964
	小学生	168	218	109	495
	幼児	60	162	157	379
	学外小計	8,612	10,292	8,924	27,828
	海外居住者	277	407	708	1,392
男女比	男性	—	3,682	3,198	6,880
	女性	—	4,508	3,481	7,989
	不明	—	4,862	5,584	10,446
合計	10,661	13,052	12,263	35,976	

※2008年度教職員数は、7月～3月までのデータ。

## 2006年度 月別来館者統計

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		15	26	26	21	26	26	26	22	23	24	27	262
学内	教職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	本学学生	100	330	248	84	159	319	261	284	169	39	56	2,049
	学内小計	100	330	248	84	159	319	261	284	169	39	56	2,049
	大人(一般)	706	911	305	559	571	1,066	1,306	1,000	524	124	388	7,460
学外	他大学生	5	11	6	89	18	34	6	3	34	3	19	228
	高校生	2	76	161	42	55	119	67	89	0	2	24	637
	中学生	1	3	10	3	5	5	4	0	22	1	5	59
	小学生	20	23	28	15	4	9	6	4	13	30	16	168
	幼児	3	12	4	3	7	6	6	1	0	6	12	60
	学外小計	737	1,036	514	711	660	1,239	1,395	1,097	593	166	464	8,612
	海外居住者	7	0	0	7	40	43	8	16	123	16	17	277
男女比	男性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	837	1,366	762	795	819	1,558	1,656	1,381	762	205	520	10,661	

※1 2006年5月開館のため、4月の統計なし。

※2 2006年度は教職員の人数統計なし。なお、学内小計は本学学生人数とし、教職員人数は大人(一般)に含む。

※3 2006年度は男女比統計なし。

## 2007年度 月別来館者統計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		25	27	26	27	21	25	27	26	22	22	25	26	299
学内	教職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	本学学生	158	671	444	147	78	96	260	460	279	91	49	27	2,760
	学内小計	158	671	444	147	78	96	260	460	279	91	49	27	2,760
	大人(一般)	436	931	1,295	735	181	455	786	1,110	921	747	249	521	8,367
学外	他大学生	19	21	20	10	50	13	14	22	22	15	4	9	219
	高校生	4	8	112	210	115	217	215	11	100	4	32	35	1,063
	中学生	225	5	8	3	9	0	0	6	0	2	3	2	263
	小学生	41	30	34	10	9	22	12	13	10	0	7	30	218
	幼児	18	26	39	10	6	12	6	15	5	7	10	8	162
	学外小計	743	1,021	1,508	978	370	719	1,033	1,177	1,058	775	305	605	10,292
	海外居住者	11	74	21	37	56	46	34	36	5	25	56	6	407
男女比	男性	469	593	457	219	125	178	234	484	318	156	168	281	3,682
	女性	431	679	691	318	217	195	391	580	426	145	184	251	4,508
	不明	1	420	804	588	106	442	668	573	593	565	2	100	4,862
合計	901	1,692	1,952	1,125	448	815	1,293	1,637	1,337	866	354	632	13,052	

※2007年度は教職員の人数統計なし。なお、学内小計は本学学生人数とし、教職員人数は大人(一般)に含む。

## 2008年度 月別来館者統計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		26	27	25	27	20	26	27	27	22	23	24	26	300
学内	教職員	—	—	—	37	41	56	53	37	9	15	19	21	288
	本学学生	285	292	675	175	78	111	411	412	258	92	35	227	3,051
	学内小計	285	292	675	212	119	167	464	449	267	107	54	248	3,339
	大人(一般)	706	714	632	419	602	633	509	1,107	372	256	154	392	6,496
学外	他大学生	33	19	20	30	37	44	16	12	1	1	22	13	248
	高校生	3	17	85	364	136	193	305	26	92	19	22	10	1,272
	中学生	428	0	1	29	20	4	0	118	1	30	5	6	642
	小学生	24	12	7	10	11	11	4	11	2	3	8	6	109
	幼児	4	11	83	7	9	6	4	8	4	4	7	10	157
	学外小計	1,198	773	828	859	815	891	838	1,282	472	313	218	437	8,924
	海外居住者	22	7	34	174	147	41	16	11	5	188	60	3	708
男女比	男性	292	373	299	402	271	316	402	291	129	107	129	187	3,198
	女性	446	334	325	335	315	331	511	303	219	93	141	128	3,481
	不明	745	358	879	334	348	411	389	1,137	391	220	2	370	5,584
合計	1,483	1,065	1,503	1,071	934	1,058	1,302	1,731	739	420	272	685	12,263	

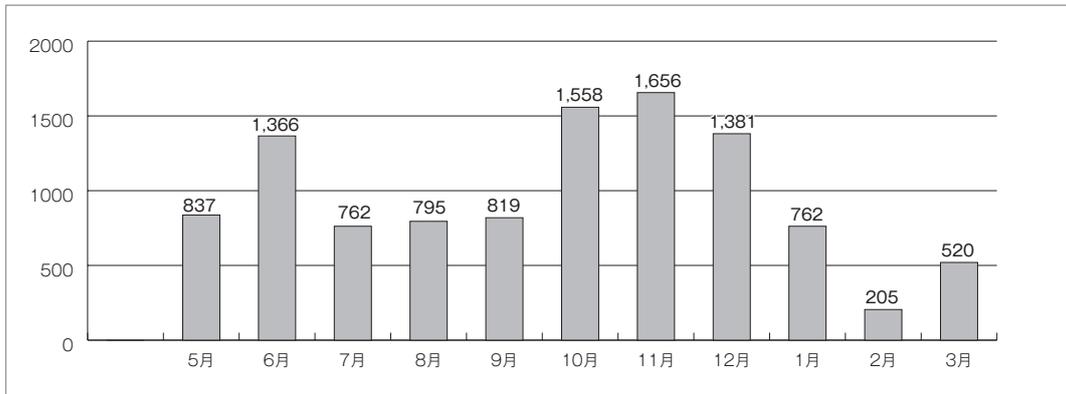
※教職員の人数統計は2008年度7月より開始。

# 来館者統計

年間来館者数 10,661人

2006年度(06年5月~07年3月)

■月別来館者数 (単位：人)



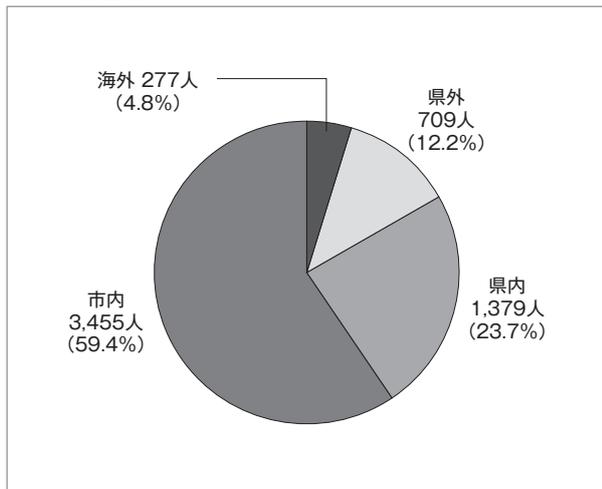
■月別開館日数 (単位：日)

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	15	26	26	21	26	26	26	22	23	24	27	262

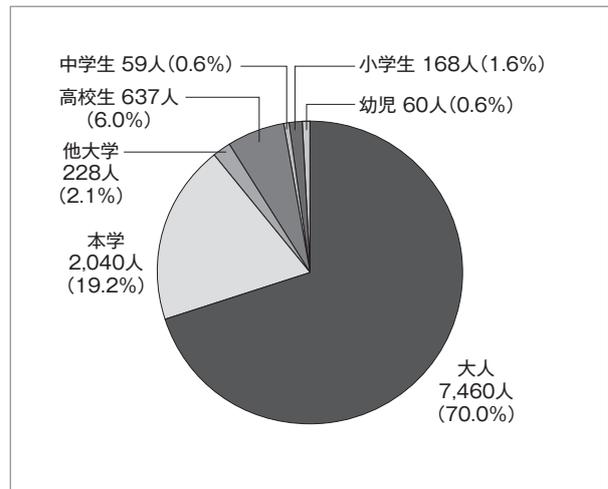
■月別平均来館者数 (単位：人)

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均来館者数	55.8	60.6	29.3	68.9	31.5	58.2	59.1	60	33.1	8.5	19.3	40.7

■年間居住地別



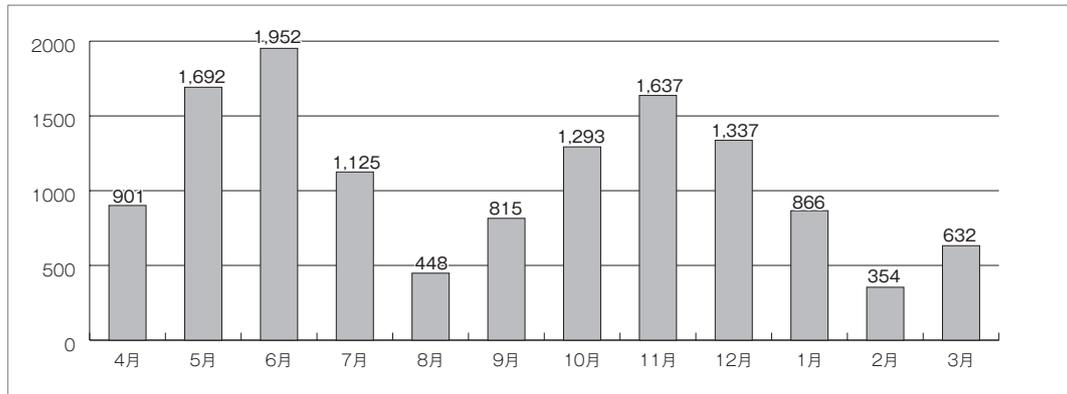
■年間年代別



# 来館者統計

開館以来来観者数 23,713人  
 2007年間来観者数 13,052人  
 2007年度 2006年間来観者数 10,661人

■月別来館者数 (単位：人)



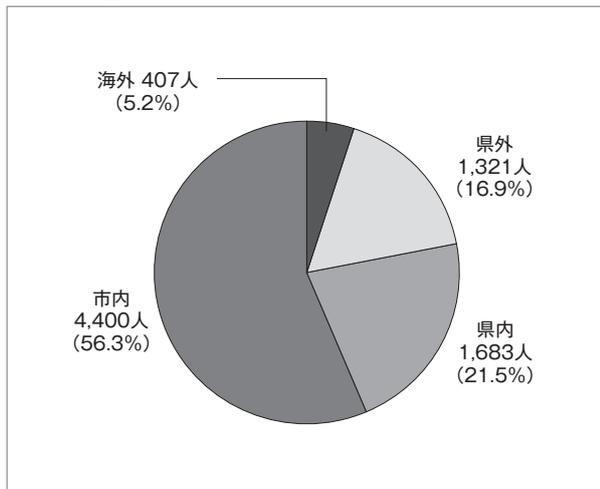
■月別開館日数 (単位：日)

月	開館日数
4月	25
5月	27
6月	26
7月	27
8月	21
9月	25
10月	27
11月	26
12月	22
1月	22
2月	25
3月	26
計	299

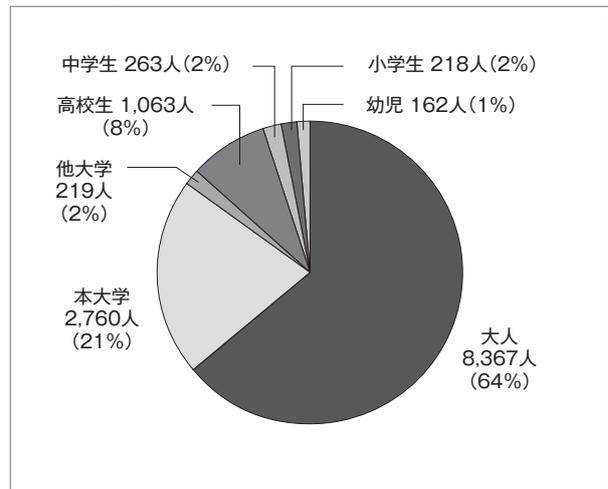
■月別平均来館者数 (単位：人)

月	平均来館者数
4月	36.0
5月	62.7
6月	75.1
7月	41.7
8月	21.3
9月	32.6
10月	47.9
11月	63.0
12月	60.8
1月	39.4
2月	14.2
3月	24.3
平均	47.53

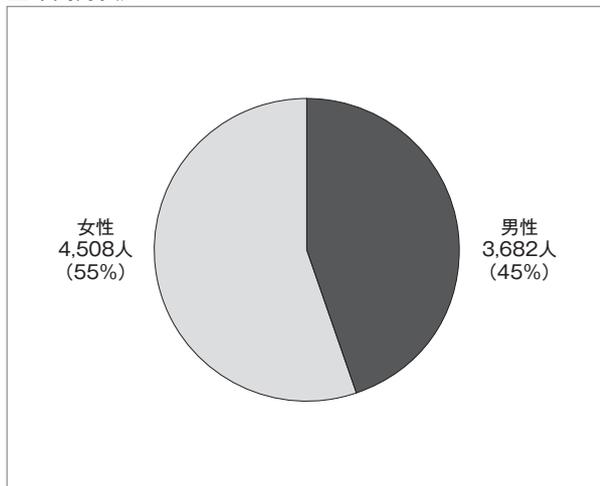
■年間居住地別



■年間年代別



■年間男女比

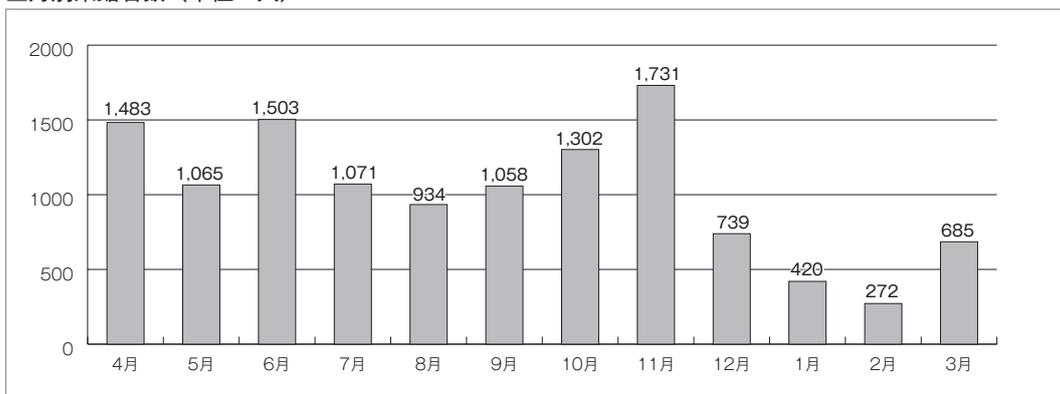


# 来館者統計

2008年度

開館以来来観者数 35,976人  
 2008年度来観者数 12,263人  
 2007年度来観者数 13,052人  
 2006年度来観者数 10,661人

■月別来館者数 (単位：人)



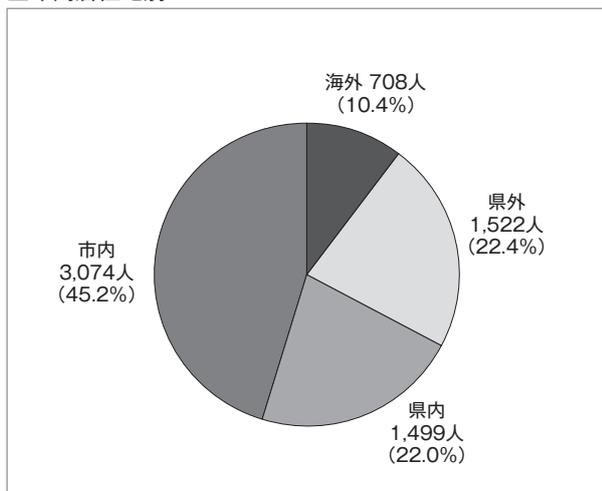
■月別開館日数 (単位：日)

月	開館日数
4月	26
5月	27
6月	25
7月	27
8月	20
9月	26
10月	27
11月	27
12月	22
1月	23
2月	24
3月	26
計	300

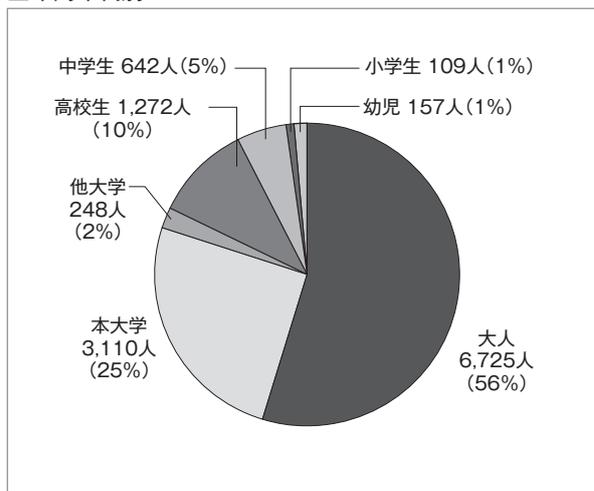
■月別平均来館者数 (単位：人)

月	平均来館者数
4月	57.0
5月	39.4
6月	60.1
7月	39.7
8月	46.7
9月	40.7
10月	48.2
11月	64.1
12月	33.6
1月	18.3
2月	11.3
3月	26.3
平均	40.5

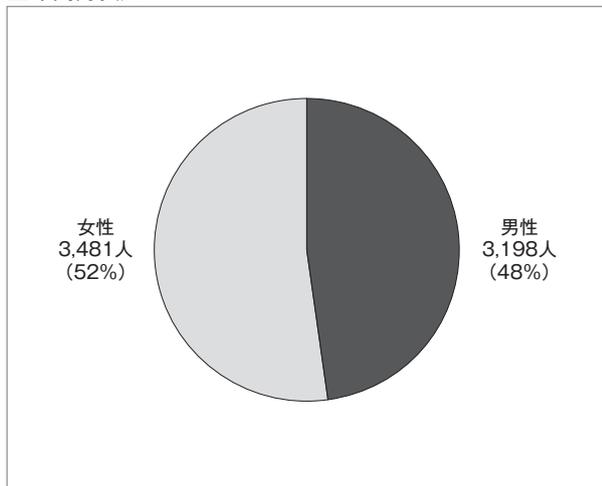
■年間居住地別



■年間年代別



■年間男女比



## 特別展期間別来館者統計

		2007年度		2008年度	
		春季	秋季	春季	秋季
タイトル		納戸の奥のクリシタン —生月島におけるキリスト教 の受容と変容—	祈りの継承 —ユダヤの信仰と祭—	使命としての建築 ～ウィリアム・メレル・ ヴォーリスと西南学院～	境界は出会いの場 非西欧圏のキリスト教文化 西南学院大学博物館新収蔵品展
開催日程		5月14日～6月30日	10月29日～2008年1月19日	5月12日～7月5日	10月27日～12月13日
開催日数		42	63	48	44
学内	教職員	—	—	—	—
	本学学生	1,016	875	968	714
	学内小計	1,016	875	968	714
学外	大人(一般)	2,034	1,926	1,438	1,371
	他大学生	39	59	37	13
	高校生	115	113	201	119
	中学生	12	7	6	119
	小学生	54	23	15	14
	幼児	56	23	95	11
	学外小計	2,310	2,151	1,792	1,647
海外居住者	88	45	62	29	
男女比	男性	940	915	699	501
	女性	1,295	1,167	686	583
	不明	1,085	944	1,375	1,528
合計	3,326	3,026	2,760	2,361	
日数平均		79.2	48	57.5	53.7

※2006年度は特別展開催せず。

2007年度



春季特別展



秋季特別展

2008年度



春季特別展



秋季特別展

# 第1回特別展

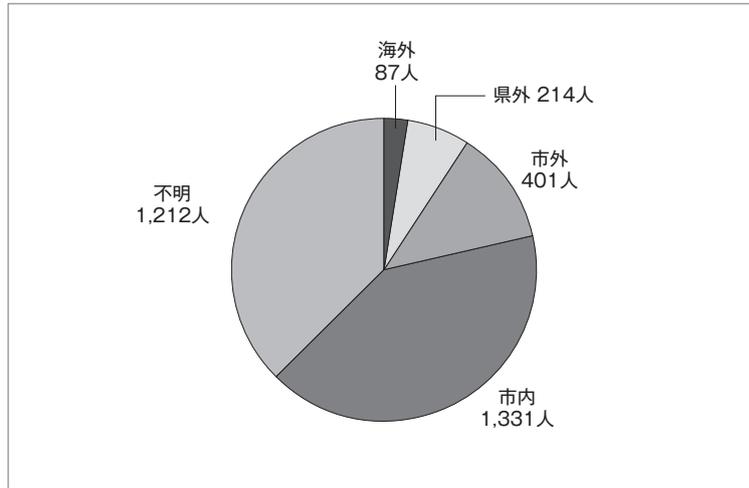
## 『納戸の奥のクリシタン』来館者数グラフ

(2007年5月14日~6月30日)

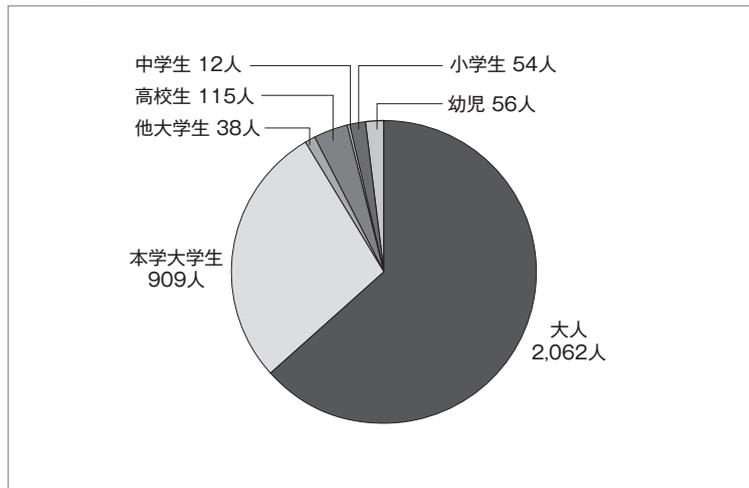
総来館者数 3,326人

開催日数 42日

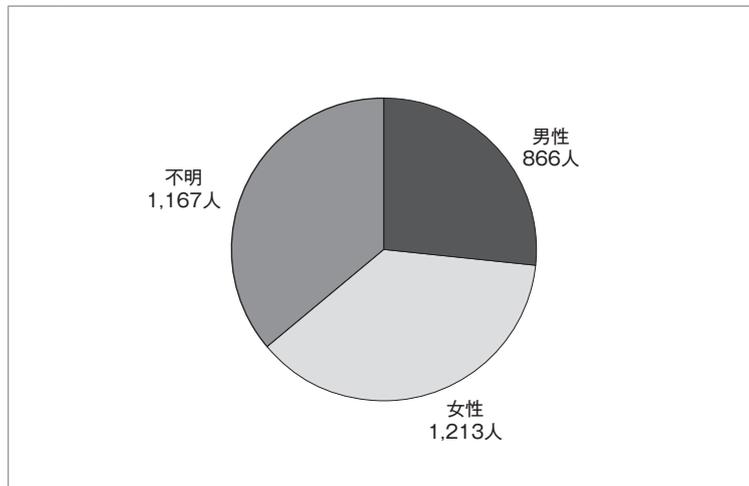
■居住地別



■年代別



■男女別



## 第2回特別展

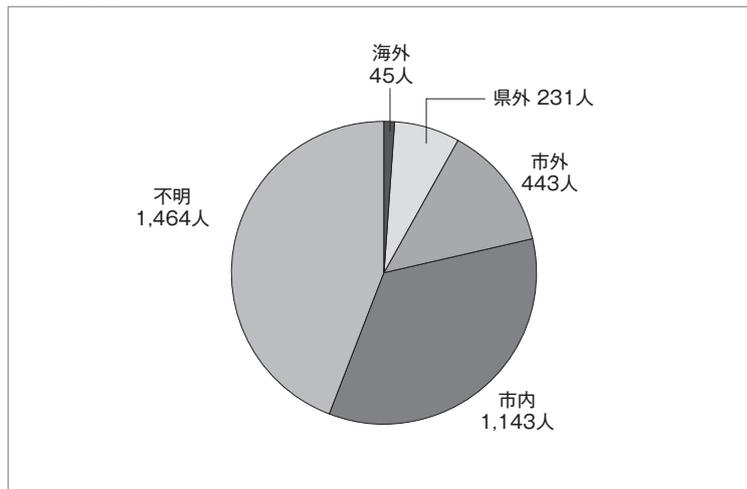
### 『ジュダイカコレクションⅠ 祈りの継承 -ユダヤの信仰と祭』 来館者グラフ

(2007年10月29日~2008年1月19日)

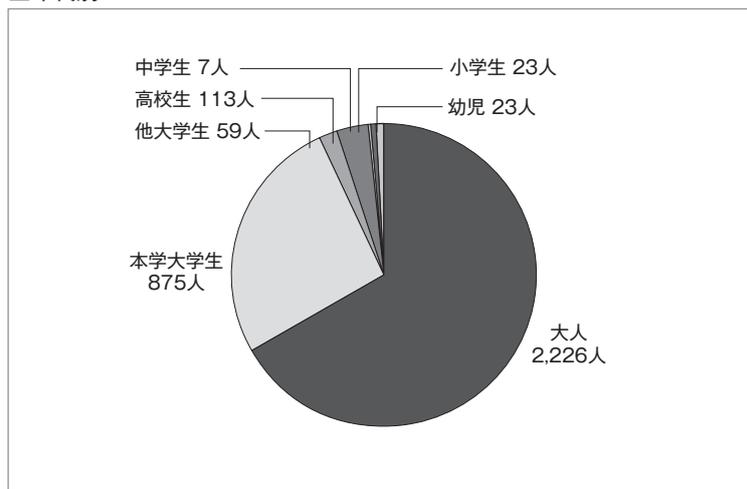
総来館者数 3,026人

開催日数 63日

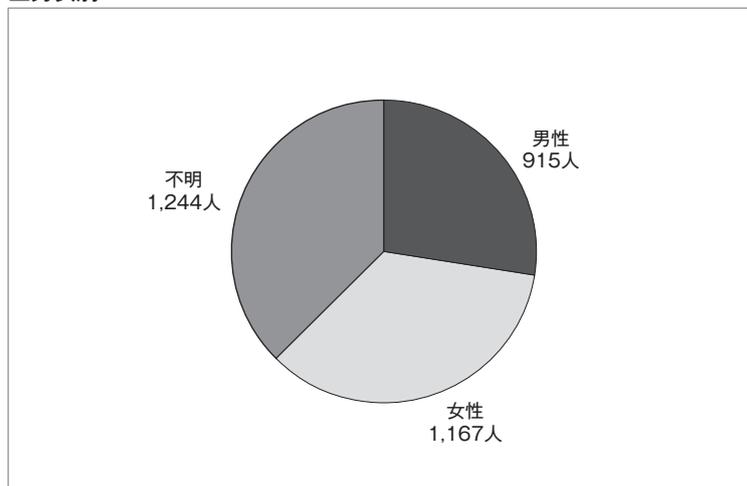
■居住地別



■年代別



■男女別



# 第3回特別展

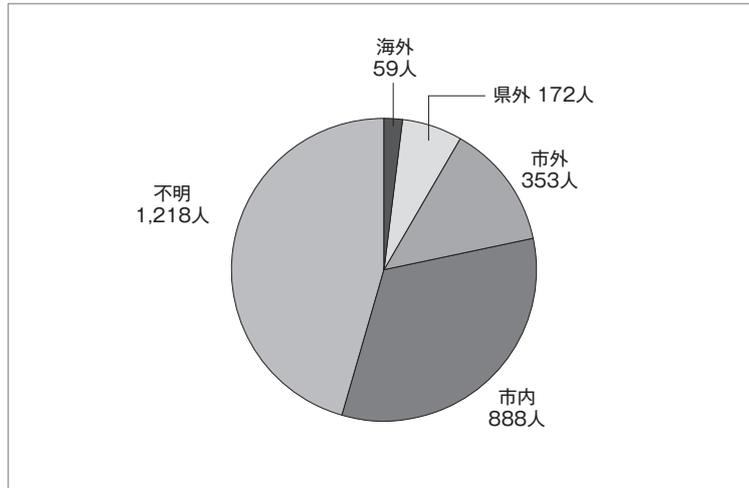
## 『使命としての建築 ～ウィリアム・メレル・ヴォーリズと西南学院～』来館者グラフ

(2008年5月12日～7月5日)

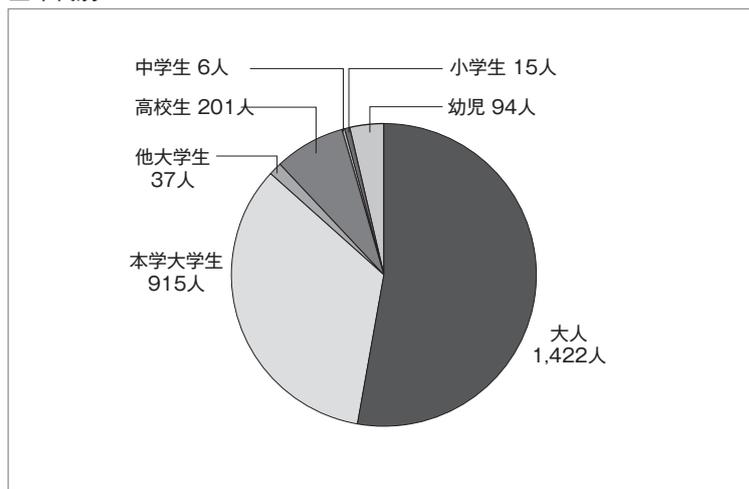
総来館者数 2,760人

開催日数 48日

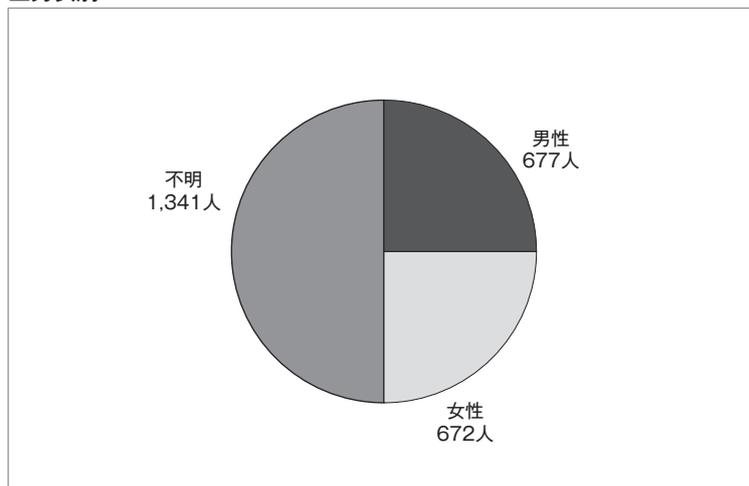
■居住地別



■年代別



■男女別



## 第4回特別展

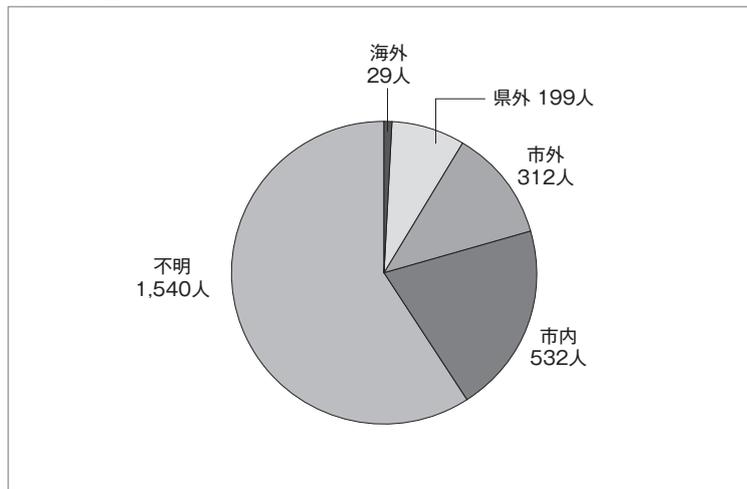
『境界は出会いの場 非西欧圏のキリスト教文化 -西南学院大学博物館新収蔵品展』来館者グラフ

(2008年10月27日~12月13日)

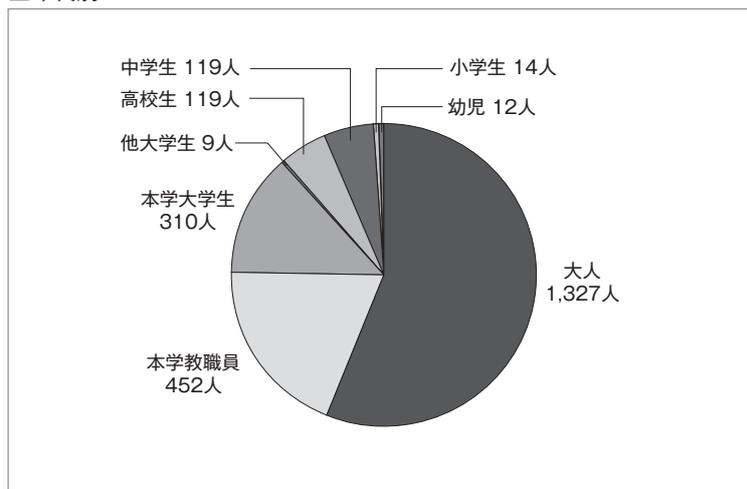
総来館者数 2,361人

開催日数 44日

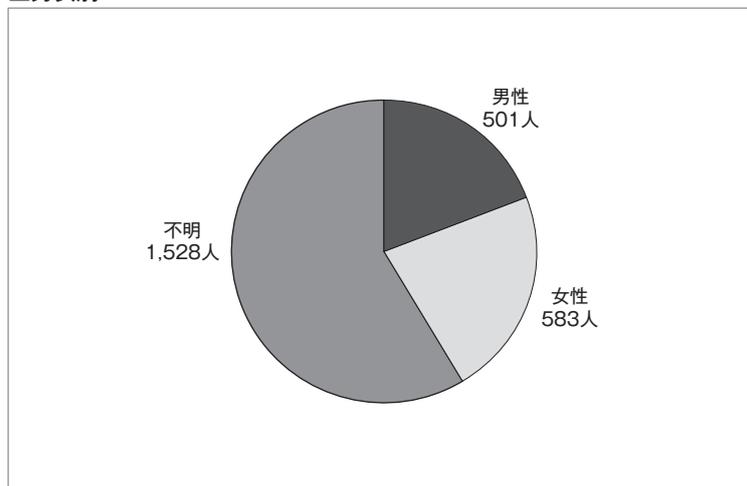
■居住地別



■年代別



■男女別



# 来館団体一覧

## 2007年度

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
4月 2日(月)		新任職員	9名
4月 3日(火)		新任職員	27名
		よかとこツアー	24名
4月 6日(金)		神学部始業チャペル	56名
4月 9日(月)		神学部チャペル	32名
4月18日(水)		高野先生ゼミ	12名
4月27日(金)		雑誌表紙撮影	16名
5月 7日(月)		神学部チャペル	17名
5月14日(月)		神学部チャペル	25名
5月17日(木)	13:00	福岡中部教会婦人部	37名
5月18日(金)		神学部授業	5名
		古文書学授業	29名
5月19日(土)		城南教会	20名
		児童教育学部OG	20名
5月21日(月)		神学部チャペル	27名
5月22日(火)	11:00 ~13:00	アメリカ マーサー大学聖歌隊	182名
5月24日(木)	11:40	国際文化学部 山田順先生クラス	50名
	16:00	外国語学部 ドーハティー先生ゼミ	14名
5月25日(金)		教会音楽授業	9名
		理事会	7名
5月26日(土)		美術学会関係者	
5月28日(月)		神学部チャペル	36名
5月31日(木)		オルガン授業	25名
		宮平先生授業	16名
		高倉先生授業	27名
6月 1日(金)		教会音楽授業	7名
6月 2日(土)		特別展公開講演会	200名
6月 4日(月)			
6月 9日(土)		和白バプテスト教会	20名
6月11日(月)		神学部チャペル	27名
		職場体験の中学生	3名
6月14日(木)	15:30 ~16:00	筑前高校生見学	114名
		古澤先生授業	15名
6月18日(月)		神学部チャペル	21名
6月21日(木)		古澤先生授業	15名
6月22日(金)		キリスト教社会福祉学会礼拝	106名
6月25日(月)		神学部チャペル	41名
6月28日(木)		西新界限散策の会	40名
		中馬先生ゼミ卒業アルバム撮影	25名
6月29日(金)		筑紫中央高校母グループ	29名
6月30日(土)		九州藝術学会	約60名
7月 5日(木)		玄界高校	94名
7月 6日(金)		神学部授業	8名
		大分県鶴崎高校PTA39名	39名
		バッハコレギウムリハーサル	
7月 7日(土)		バッハコレギウムリハーサル	
7月8日(日)		バッハコレギウムコンサート	336名
7月9日(月)		神学部チャペル	27名
7月10日(火)		久留米商業高校	19名
		RKB番組スタッフ	5名
7月11日(水)		RKB番組スタッフ、タレント	
7月12日(木)		神学部授業	15名
7月13日(金)		神学部授業	9名
7月19日(木)		大分舞鶴高校PTA	43名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
7月20日(金)	14:40 ~15:00	バプテスト連盟事業体 懇談会	14名
	15:30 ~16:00	全国大学資料協議会 西日本部会	16名
7月23日(月)		韓国コーン大学	8名
7月30日(月)		韓国の校長先生方	20名
8月 2日(木)	13:00 ~14:00	小倉高校	19名
8月24日(金)		宇美商業高校	88名
		国東高校	10名
8月28日(火)		中村三陽高校PTA	30名
9月 6日(木)		博物館情報論授業	20名
9月 8日(土)		大学同窓会佐賀支部	34名
9月13日(木)		龍谷高校	200名
9月20日(木)		小郡高校PTA	5名
9月21日(金)		宮崎公立大学	7名
9月22日(土)		公開講演会	132名
10月 1日(月)		神学部チャペル	28名
10月 2日(火)		早良高校	33名
10月 3日(水)		八代高校PTA	22名
10月 5日(金)		福岡中央高校PTA	38名
10月 6日(土)		74期児童教育学科同窓会	25名
10月15日(月)		神学部チャペル	28名
10月17日(水)		下関西高校	24名
		山門高校父母教師会	43名
10月19日(金)		武蔵台高校	41名
10月22日(月)		神学部チャペル	29名
		大川樟風高校	31名
		パイプオルガンコンサート	350名
10月23日(火)		釜山・グロービル高校	30名
10月25日(木)	11:00 ~11:30	福島高校	40名
10月29日(月)		神学部チャペル	28名
	16:30 ~17:50	チャペル・クワイア練習	19名
11月 5日(月)		神学部チャペル	53名
		神学部	50名
11月 9日(金)	10:00	赤レンガ愛好会	3名
	14:00	関西学院大学	2名
11月10日(土)		大学同窓会	53名
11月12日(月)		神学部チャペル	30名
11月13日(火)		韓国バプテスト牧師	30名
		小林先生授業	12名
11月14日(水)		小郡高校PTA	
11月17日(土)		公開講演会	135名
11月19日(月)		神学部チャペル	33名
11月24日(土)		九州考古学会	90名
11月25日(日)		九州考古学会	40名
11月26日(月)		神学部チャペル	32名
12月 2日(日)		西南学院バプテスト教会 85周年記念礼拝	260名
12月 3日(月)		神学部チャペル	22名
12月 4日(火)		佐賀北高校PTA	31名
		北築高校	86名
12月 6日(木)		チャペル・クワイア練習	23名
12月 7日(金)		チャペル・クワイアコンサート	200名
12月10日(月)		神学部チャペル	25名
12月17日(月)		神学部チャペル	25名
12月23日(日)		西南学院 OB・OG合唱団コンサート	200名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
1月21日(月)		神学部チャペル	28名
1月24日(木)		韓国の教会の方 見学	16名
1月25日(金)		バッハコレギウムコンサート リハーサル	40名
1月26日(土)		バッハコレギウムコンサート	225名
1月27日(日)		バッハコレギウムコンサート	240名
2月12日(火)		アメリカンフットボール部	40名
2月20日(水)		韓国一信女子高校	28名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
2月27日(水)		あ・るつく福岡	10名
2月28日(木)	13:30	日放ツアーリスト「旧松本家住宅 と北九州名建築と訪ねる」	14名
3月18日(火)		西新小学校	14名
3月19日(水)	13:30	神学部卒業礼拝	100名
3月24日(月)		ありあけ新世高校	15名
3月27日(木)		駐日イスラエル大使館	
3月29日(土)		女子同窓会	

2008年度

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
4月 2日(水)		新入職員	29名
4月 4日(金)	9:00 ~12:30	神学部始業礼拝	70名
4月 5日(土)		チャペル落成式 新入生歓迎レセプション	
4月 7日(月)		神学部チャペル	32名
4月10日(木)	午前中	中学校新入生オリエンテーション	213名
4月14日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	41名
4月21日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	41名
4月22日(火)	10:50 ~15:20	西南中学校1年生2クラス	86名
4月23日(水)	9:50 ~12:40	西南中学校歌の練習	86名
4月25日(金)	14:30 ~15:20	西南中1年生授業	43名
4月26日(土)	10:00 ~17:00	コダーイセミナー	204名
4月27日(日)	10:00 ~17:00	コダーイセミナー	60名
4月28日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	37名
	12:30 ~17:00	コダーイセミナー	56名
5月 2日(金)	17:00 ~17:30	西南中昭和39年度 卒業者の会	26名
5月12日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	28名
5月16日(金)		村岡先生のゼミ	19名
5月19日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	30名
5月26日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	57名
5月28日(水)		英文同窓会	
5月29日(木)		中村学園三陽高校保護者	16名
		福大75年史編纂室	4名
5月30日(金)		講倫館高校	6名
5月31日(土)		「靖国問題を考える」講演会	約200名
6月 2日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	34名
6月 4日(水)		油山シャローム教会	
6月 9日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	36名
6月10日(火)		伊佐先生ゼミ	16名
		J I A九州支部	4名
6月11日(水)		加藤先生ゼミ	24名
6月12日(木)		筑前高校	88名
6月13日(金)		青野先生授業	13名
		高倉先生ゼミ	
6月16日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	44名
6月17日(火)		福岡フィルムコミッション 九州歴史の会	7名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
6月18日(水)	9:00 ~10:30	今井先生授業	40名
	11:10 ~12:40	今井先生授業	70名
6月19日(木)	11:00 ~12:40	今井先生授業	46名
		英文川原先生ゼミ	14名
6月21日(土)		山形先生公開講演会	約140名
6月23日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	33名
6月25日(水)	9:00 ~10:30	後藤先生授業	
	11:10 ~12:40	後藤先生授業	
		西南中高の先生	
6月26日(木)		嘉穂東高校PTA	28名
		伊佐先生ゼミ	13名
		香川県観音寺第一高校	2名
		石塚先生ゼミ	7名
6月27日(金)		朝倉東高校父母教師会	20名
		舞鶴幼稚園	56名
6月30日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	33名
7月 1日(火)		長崎バプテスト教会	6名
7月 7日(月)		神学部チャペル	32名
7月11日(金)	9:00 ~10:30	神学部授業	18名
7月14日(月)	10:30 ~12:30	神学部チャペル	35名
7月17日(木)		韓国高神大学	14名
		韓国延世大学	16名
		熊本信愛学院高校	3名
		福岡翔学館高等学院	8名
7月22日(火)		長崎南山高校	69名
7月23日(水)		常磐高校	33名
7月26日(土)		オープンキャンパス	64名
7月28日(月) ~8月13日(水)	9:00~ 21:00	辻オルガン	オルガン 調整
7月31日(木)		釜山ジュヨン教会	30名
8月 5日(火)	10:30	小倉高校	23名
8月 7日(木)		長崎海星高校	42名
8月 9日(土)	12:00 ~16:30	キャンパスサポート西南 (西南中学校先生の結婚式)	223名
8月19日(火)		東京ヨハンキリスト教会	13名
		映画撮影	5名
8月25日(月)	15:15 ~15:45	西田川高校	41名
8月27日(水)		国際センター留学生	33名
8月29日(金)		日本バプテスト全国壮年大会	41名
8月30日(土)		日本バプテスト全国壮年大会	84名
9月 5日(金)		魁誠高校	59名
		ヨハン大阪キリスト教会	8名
9月 8日(月)		ヴォーリス建築事務所	10名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
9月10日(水)		日本バプテスト連盟宣教研究所	12名
9月17日(水)		神崎高校	107名
9月22日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	31名
9月23日(火)	12:00 ~14:30	修学懇談会	265名
9月24日(水)		熊本第一高校保護者	33名
9月25日(木)		日韓大学コンソーシアム	14名
9月26日(金)	13:30 ~15:30	児教50周年記念同窓会	16名
		西南百道会	14名
9月29日(月)		向陽高校	36名
		神学部チャペル	30名
10月 1日(水)		古田先生ゼミ	26名
10月 6日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	30名
		朝倉高校	
10月 9日(木)	11:00 ~11:30	長崎県鎮西学院高校	78名
10月10日(金)	9:00 ~12:30	神学部授業	21名
10月17日(金)	9:00 ~12:30	神学部授業	
		武蔵台高校	58名
10月20日(月)		三養基高校PTA	50名
		神学部チャペル	32名
10月22日(水)	11:00 ~12:00	大分県舞鶴高校	103名
10月24日(金)	9:00 ~12:30	神学部授業	44名
		大分県白杵高校PTA	15名
		西南高校昭和25年卒同窓会	10名
10月26日(日)		カンタータと古楽器の夕べ	110名
10月27日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	23名
10月31日(金)		私立龍谷高校	42名
		キリスト教文化学会	22名
11月10日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	37名
11月15日(土)	14:00 ~16:00	公開講演会	51名
11月16日(日)	14:00 ~19:00	バツハコレギウム定期演奏会	250名
11月17日(月)	10:30 ~12:00	神学部ロングチャペル	51名
11月19日(水)	9:00 ~10:30	今井先生授業	59名
	11:10 ~12:40	今井先生授業	52名
11月20日(木)	9:00 ~10:30	今井先生授業	28名
		村上先生ゼミ	11名
		博物館概論	41名
11月21日(金)	9:00 ~21:30	金美香カヤグムリサイタル	146名
11月22日(土)		福岡県建築士会	20名
11月26日(水)	9:00 ~10:30	古田先生ゼミ	22名
	11:00 ~12:30	伊佐先生ゼミ	22名
11月27日(木)		門司学園中学校	116名
	13:30 ~15:00	古澤先生授業	23名
11月28日(金)	9:00 ~10:30	神学部授業(青野先生)	25名

期 日	見学時間	団体名・使用目的	備 考
11月29日(土)	8:45 ~15:45	九州考古学会総会	149名
11月30日(日)	8:45 ~15:45	九州考古学会総会	159名
12月 1日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	27名
12月 5日(金)	9:00 ~12:30	神学部授業	
12月 6日(土)	17:00 ~21:00	福岡福音自由教会 「エクスピリアンスクリスマス」	70名
12月8日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	28名
12月10日(水)	9:00 ~10:00	古田先生ゼミ	23名
12月11日(木)		石塚先生ゼミ	12名
	14:45 ~15:45	糸島高校見学	50名
12月12日(金)	9:00 ~12:00	神学部授業	
		松原先生ゼミ	15名
12月13日(土)	13:30 ~16:00	福岡聖書集会 「クリスマスの集い」	95名
12月15日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	29名
	14:00 ~15:00	大川樟風高等学校見学	40名
12月19日(金)	9:00 ~12:00	神学部授業	
12月22日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	28名
1月 7日(水)	9:00 ~10:30	古田先生授業	
1月 8日(木)	13:30 ~15:00	教会音楽授業	
1月 9日(金)		伊藤ゼミ	15名
		韓国の学生団体見学	18名
1月10日(土)	9:00 ~12:00	神学部授業	
1月14日(水)	9:00 ~10:30	古田先生授業	
1月15日(木)	13:30 ~15:00	教会音楽授業	
		韓国の方々見学	26名
1月16日(金)	9:00 ~12:00	教会音楽研究B/D	
1月19日(月)	11:00 ~12:00	神学部チャペル	28名
1月29日(木)	10:30 ~12:00	コントラバスカルテット Ladies(レディース) コンサートリハーサル	
1月30日(金)	12:00 ~13:00	九州学院見学	3名
1月31日(土)		韓国の方々見学	40名
2月20日(火)		西南幼稚園 講堂見学	3名
2月26日(木)		韓国の方々見学	16名
2月28日(土)		韓国の方々見学	27名
3月11日(水)		新入生見学	38名
3月18日(水)	13:30 ~14:45	神学部卒業礼拝	170名
3月24日(火)	19:00 ~21:00	コントラバス・カルテット Ladiesコンサート	157名
3月28日(土)	15:00 ~17:00	日本オルガン研究会見学	40名
	17:00 ~18:00	昭和34年西南中学卒業生同窓会見学	40名
3月30日(月)		糸島高校見学	4名

# 寄贈図書一覧

## 2008年度までの寄贈書籍一覧

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元	寄贈年
—	韓日対照 聖書	日本聖書協会	1992年	韓景旭先生	—
東洋英和女学院中高部 建築調査委員会	鳥居坂わが学び舎1933~1993	東洋英和女学院同窓会	1994年	東洋英和女学院	1994年
関西大学博物館	関西大学博物館 展示図録	関西大学博物館	1995年	関西大学博物館	—
塩野和夫	日本組合基督教教会史 研究序説	新教出版社	1995年	塩野和夫先生	不明
THE 100 BEST POSTERS FROM EUROPE AND THE UNITED STATES 1945-1990	"THE 100 BEST POSTERS FROM EUROPE AND UNITED STATES 1945- 1990" and TOPPAN Printong Co.,Ltd	凸版印刷株式会社	1995年	—	—
塩野和夫	問う私、問われている私	新教新書	1999年	塩野和夫先生	—
	生月島のオラショ 壱部のゴショウー通り	生月町博物館・島の館	2000年	生月町博物館・島の館	—
	生月島のかくれキリシタン	生月町博物館・島の館	2000年	—	—
井上博樹	福岡市立こども病院・感染症センター 「癒しの空間プロジェクト」	九州産業大学美術館 実行委員会	2000年	九州産業大学美術館	—
山中俊広、小口斉子	アジアへの視点 —アンリ・カルティエ＝ブレッソン／岩宮武二	大阪芸術大学博物館	2002年	大阪芸術大学博物館	—
	「洋風」の原点 ヴォーリスがのこした 建築図面	大阪芸術大学	2003年	大阪芸術大学	—
山中俊広	ヨハン・アルデンドルフ・コレクション	大阪芸術大学博物館	2003年	大阪芸術大学博物館	2003年
山中俊広、小口斉子	戦後ヨーロッパ・グラフィックの潮流 —スイス派／ポーランド・ポスター	大阪芸術大学博物館	2003年	大阪芸術大学博物館	—
塩野和夫	日本キリスト教史を読む	新教出版社	2003年	塩野和夫先生	不明
関西大学博物館	関西大学博物館の名品	関西大学博物館	2004年	関西大学博物館	2004年
関西大学博物館	羽間コレクション	関西大学博物館	2004年	関西大学博物館	2004年
	関西大学創立120周年記念事業 関西大学経済学部・商学部 創設100年記念展示 大阪の商家と引札	関西大学博物館	2004年	関西大学博物館	2004年
	ヴォーリスの「祈りのかたち」展 改訂版 関西大学創立者ウォルター・R・ランバス生誕 150周年	関西学院大学	2004年	関西学院大学	2004年
半澤重信	文化財を護る	日本ファイリング	2004年	—	2004年
九州大学総合研究博物館	九州大学所蔵標本・資料	九州大学総合研究博物館	2005年	九州大学総合研究博物館	2005年
九州大学総合研究博物館	九州大学所蔵標本・資料展I 自然界のなかまたち	九州大学総合研究博物館	2005年	九州大学総合研究博物館	2005年
塩野和夫	19世紀 アメリカンボードの宣教思想 I 1810~1850	新教出版社	2005年	塩野和夫先生	不明
	思文閣古書資料目録 善本特集第十七輯	思文閣出版	2005年	—	—
関西大学博物館	明日を古に学ぶ 博物館コレクション	関西大学博物館	2006年	関西大学博物館	2006年
関西大学博物館	インカへの道—アンデスの秘宝—	関西大学博物館	2006年	関西大学博物館	2006年
九州国立博物館	九州国立博物館2006年開館一周年記念特別展 海の神々 捧げられた宝物	九州国立博物館	2006年	九州国立博物館	2006年
分・原案／橋本雄 他 絵／山崎克己	きゅーはくの絵本③ 沖縄の祭り エイサー！ハーリー	フレール館	2006年	—	2006年
文／アーサー・ピナード 監修／長野仁	きゅーはくの絵本④ 針間書 はらのなかのはらっぱで	フレール館	2006年	—	2006年
—	19世紀アメリカンボードの宣教思想 II 1851-1880(3)	西南学院大学学術研究所	2006年	塩野和夫先生	不明
塩野和夫	19世紀アメリカンボードの宣教思想 II 1851-1880(3)	西南学院大学学術研究所	2006年	塩野和夫先生	2006年
	思文閣古書資料目録 善本特集第十八輯	思文閣出版	2006年	—	—
	純心 博物館だより	長崎純心大学博物館	2006年	長崎純心大学博物館	—
明治大学博物館	明治大学博物館資料目録	明治大学博物館	2006年	明治大学博物館	—
	片山博詞彫刻展	『片山博詞 彫刻展』 実行委員会	2006年	—	2006年
大阪市立東洋陶磁美術館	鳥と魚のうた—鳥龍山のやきもの	九州国立博物館	2006年	—	2006年
桜美林大学 「清水安三記念プロジェクト」	崇貞・桜美林の教育 創立60周年記念	桜美林大学 「清水安三記念プロジェクト」	2007年	桜美林大学	—
	博物館学芸員課程 年報 2006年度第8号	桜美林大学	2007年	桜美林大学	不明
	少人数教育による桜美林方式の 博物館学芸員養成	—	2007年	桜美林大学	不明
	大阪芸術大学博物館	大阪芸術大学	2007年	大阪芸術大学	—
	展 TEN TWO	大阪芸術大学	2007年	大阪芸術大学	—
関西大学博物館	小判とおかね—近世から近代の金銀貨幣—	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	2007年
関西大学博物館・年史編纂室	簡文館	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	2007年
九州国立博物館	東風西声 第3号	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
九州国立博物館	特別展 未来への贈り物 中国泰山石経と浄土教美術	読売新聞西部本社	2007年	九州国立博物館	2007年
九州国立博物館	親鸞聖人750回大遠忌記念 本願寺展 親鸞と仏教伝来の道	西日本新聞社	2007年	九州国立博物館	2007年

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元	寄贈年
東京国立博物館・九州国立博物館・日本経済新聞社	足利義満六百年御忌記念「京都五山禅の文化」展	日本経済新聞社	2007年	九州国立博物館	2007年
—	博物館科学の最新設備	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
九州国立博物館	釈迦誕生図—受け継がれる朝鮮仏画の名品	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
九州国立博物館	未来への贈りもの 中国泰山石経と浄土教美術	読売新聞西部本社	2007年	九州国立博物館	2007年
企画・原案/九州国立博物館	きゅーはくの絵本⑤ 化物絵巻 そくそく そぞぞ	フレーベル館	2007年	—	2007年
—	ウィリアム・モリス ケルムスコット・プレス 全完本	九州産業大学美術館	2007年	九州産業大学美術館	2007年12月
—	九州大学総合研究博物館概要	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
宮崎克則	シーボルト「NIPPON」の色つき図版 九州大学総合研究博物館研究報告 第5号	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
—	第五高等学校 熊本大学五高記念館図録	熊本大学五高記念館	2007年	熊本大学五高記念館	2007年
国立歴史民族博物館	れきはくにいこうよ 2006 国立歴史民族博物館 教育関連活動報告	国立歴史民族博物館	2007年	国立歴史民族博物館	—
駒澤大学禅文化歴史博物館	駒澤大学禅文化歴史博物館蔵品目録	駒澤大学禅文化歴史博物館	2007年	駒澤大学禅文化歴史博物館	—
駒澤大学禅文化歴史博物館	禅林墨蹟と水芭蕉曼荼羅～無心の世界～	駒澤大学禅文化歴史博物館	2007年	駒澤大学禅文化歴史博物館	—
塩野和夫	禁教国日本の報道 —「ヘラルド」誌(1825年-1873年)より—	雄松堂出版	2007年	塩野和夫先生	—
島根大学ミュージアム	島根大学コレクション2007	島根大学ミュージアム	2007年	島根大学ミュージアム	2007年
島根大学ミュージアム	学舎の履歴書～島根大学の周辺の歴史～	島根大学ミュージアム	2007年	島根大学ミュージアム	2007年
全国かくれキリシタン研究会 下関大会実行委員会	かくれキリシタン研究最前線2007 「生きるとは何か—講演・寄稿論文集」	モルフプランニング	2007年	全国かくれキリシタン研究会 下関大会実行委員会	—
—	Shiodome Museum REVUE vol.006	松下電工 汐留ミュージアム	2007年	松下電工 汐留ミュージアム	—
松下電工 汐留ミュージアム	松下電工 汐留ミュージアム [年報]2003-2006(平成15-18年度)	松下電工 汐留ミュージアム	2007年	松下電工 汐留ミュージアム	2007年
—	MUSEUM STUDY 2006年度 明治大学学芸員養成課程 紀要	明治大学学芸員養成課程	2007年	明治大学	—
—	Museologist 2006年度 明治大学学芸員養成課程 年報	明治大学学芸員養成課程	2007年	明治大学	—
八代市立博物館未来の森 ミュージアム	八代の歴史と文化17 小西行長—Don Agostinho	八代市立博物館未来の森 ミュージアム	2007年	八代市立博物館未来の森 ミュージアム	—
大阪市立東洋陶磁美術館	朝鮮白磁—純白・乳白・青白の器	九州国立博物館	2007年	—	2007年
平金有一	「染める」平金有一の軌跡	田中直一	2007年	—	2007年
—	ウィリアム・モリス「全完本」	九州産業大学美術館	2007年	九州産業大学美術館	—
—	全国大学史資料協議会 西日本部会会報No22(通算No30)	全国大学史資料協議会 西日本部会	2007年	—	—
—	第二十二回特別展 隠された墓碑 —田原城主田原レイマンと畿内のキリシタン—	四條畷市立歴史民俗資料館	2007年	—	—
立教大学図書館	RIKKYO UNIVERSITY MATHER LIBRARY 2007	—	2007年	—	—
—	誌季 能古博物館だより	—	2007年	—	—
北大阪ミュージアム・ネット ワーク実行委員会	北大阪ミュージアム・ネットワークの構築 事業実施報告書	北大阪ミュージアム・ ネットワーク実行委員会	2008年	北大阪ミュージアム	—
九州国立博物館	島津の国宝と篤姫の時代 東京大学史料編纂所20万点の世界	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	—
九州国立博物館	特別展 工芸のいま 伝統と創造—九州・沖縄の作家たち—	朝日新聞社	2008年	九州国立博物館	—
九州国立博物館	国宝 大絵巻展	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	2008年
九州国立博物館	国宝 天神さま 菅原道真の時代と天満宮の 至宝	西日本新聞社 西日本鉄道株式会社	2008年	九州国立博物館	2008年
駒澤大学禅文化歴史博物館 大学資料室	「図書館誌」にみる駒大図書館史	駒澤大学禅文化歴史博物館 大学資料室	2008年	駒澤大学禅文化歴史博物館 大学資料室	—
山形政昭	ヴォーリス建築の100年	創元社	2008年	創元社	2008年
長崎純心大学博物館	長崎の文化史を訪ねて	長崎純心大学博物館	2008年	長崎純心大学博物館	—
九州産業考古学会	福岡の近代化遺産	弦書房	2008年	永吉守氏	2008年
水野千依責任	ジョットとその遺産展	—	2008年	松原知生先生	2008年
—	大牟田近代化遺産 大牟田市近代化遺産 観光MAP	大牟田市石炭産業科学館	—	大牟田市 石炭産業科学館	—
—	石炭の鼓動が聴こえる。	大牟田市石炭産業科学館	—	大牟田市 石炭産業科学館	—
—	上京考古学探訪 —大学会館改築にともなう発掘調査—	同志社大学歴史資料館	—	大学事務長中村晴光	—
塩野和夫	キリスト教学校教育同盟西南地区協議会の研究(1)	—	—	塩野和夫先生	—
—	松下電工 汐留ミュージアム ルオーギャラ リー	松下電工	—	松下電工 汐留ミュージアム	—
田所夏子・後藤純子	石橋美術館開館50周年記念 坂本繁二郎展 こどもガイドブック	石橋美術館・プリジストン 美術館	—	石橋美術館	—
別府大学 文化財研究所・ 大分県考古学会	第10回文化財セミナー 「メダイにみる国際交流」	—	—	高倉洋彰先生	※170と171はコピー での寄贈資料。171 は170のなかの一章。

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元	寄贈年
別府大学 文化財研究所・ 大分県考古学会	第9章 自然科学的分析		-	高倉洋彰先生	-
赤司善彦・橋本雄・小野裕子	Asiage	九州国立博物館	2006年	九州国立博物館	2006年
-	Asiage Vol.1 南の貝のものがたり	九州国立博物館	2006年	九州国立博物館	2006年
-	Asiage Vol.2 海の神々―捧げられた宝物―	九州国立博物館	2006年	九州国立博物館	2006年
-	Asiage Vol.4 未来への贈りもの	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
-	Asiage Vol.5 日本のやぎもの	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
-	Asiage Vol.6 本願寺展	九州国立博物館	2007年	九州国立博物館	2007年
-	Asiage Vol.7 京都五山 禅の文化展	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	2008年
-	Asiage Vol.8 国宝大絵巻展	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	2008年
-	Asiage Vol.9 島津の国宝と篤姫の時代	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	2008年
-	Asiage Vol.10 国宝天神さま	九州国立博物館	2008年	九州国立博物館	2008年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館年報 第2号	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館研究報告 第5号 Bulletin of the Kyusyu University Museum No.5	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館研究報告 第6号 Bulletin of the Kyusyu University Museum No.6	九州大学総合研究博物館	2008年	九州大学総合研究博物館	2008年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュースNo.7	九州大学総合研究博物館	2006年	九州大学総合研究博物館	2006年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュースNo.8	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュースNo.9	九州大学総合研究博物館	2007年	九州大学総合研究博物館	2007年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュース No.11	九州大学総合研究博物館	2008年	九州大学総合研究博物館	2008年
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュース No.12	九州大学総合研究博物館	2008年	九州大学総合研究博物館	2008年
東屋敷奈々・緒方泉	平成16・17年度 九州産業大学美術館 年度報告書 No.2	九州産業大学美術館	2006年	九州産業大学美術館	2006年
東屋敷奈々・緒方泉	平成18・19年度 九州産業大学美術館 年度報告書 No.3	九州産業大学美術館	2008年	九州産業大学美術館	-
島根大学ミュージアム	SHIMADAI MUSE(シマダイミュージズ)Vol.1	島根大学ミュージアム	2006年	島根大学ミュージアム	2006年
島根大学ミュージアム	SHIMADAI MUSE(シマダイミュージズ)Vol.2	島根大学ミュージアム	2008年	島根大学ミュージアム	2008年
島根大学ミュージアム	島根大学ミュージアム年報 平成18年度	島根大学ミュージアム	2007年	島根大学ミュージアム	2007年
島根大学ミュージアム	島根大学ミュージアム年報 平成19年度	島根大学ミュージアム	2008年	島根大学ミュージアム	-
	長崎学研究	長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	2006年	長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	-
	長崎学研究	長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	2008年	長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	-
新潟大学人文学部 考古学研究室	新潟大学考古学研究室調査研究報告 6	新潟大学人文学部	2004年	新潟大学人文学部 考古学研究室	2007年1月
新潟大学人文学部 考古学研究室	新潟大学考古学研究室調査研究報告 7	新潟大学人文学部	2007年	新潟大学人文学部 考古学研究室	2007年1月
新潟大学人文学部 考古学研究室	新潟大学考古学研究室調査研究報告 8	新潟大学人文学部	2008年	新潟大学人文学部 考古学研究室	2008年5月
鹿児島大学総合研究博物館	newsletter No. 14	鹿児島大学総合研究博物館	2007年	鹿児島大学総合研究博物館	-
鹿児島大学総合研究博物館	newsletter No. 15	鹿児島大学総合研究博物館	2007年	鹿児島大学総合研究博物館	-
鹿児島大学総合研究博物館	newsletter No. 16	鹿児島大学総合研究博物館	2007年	鹿児島大学総合研究博物館	-
東北大学総合学術博物館	Bulletin of the Tohoku University Museum No.6	東北大学総合学術博物館	2007年	東北大学総合学術博物館	-
東北大学総合学術博物館	Bulletin of the Tohoku University Museum No.7	東北大学総合学術博物館	2007年	東北大学総合学術博物館	2007年
東北大学総合学術博物館	Bulletin of the Tohoku University Museum No.8	東北大学総合学術博物館	2008年	東北大学総合学術博物館	-
鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学ミュージアム	鹿児島国際大学考 古学ミュージアム調査研究報告 第4集	鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学ミュージアム	2007年	鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学ミュージアム	-
鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学ミュージアム	鹿児島国際大学 考古学ミュージアム調査研究報告 第5集 長崎県宇久松原遺跡 鹿児島島高橋遺跡	鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学 ミュージアム	2008年	鹿児島国際大学国際文化学部 博物館実習施設 考古学 ミュージアム	-
	寺福童遺跡5 小都市文化財調査報告書 第208集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	-
	津古東宮原遺跡VI 小都市文化財調査報告書 第210集	小都市教育委員会	2006年	小都市教育委員会	-
	八坂末安遺跡 小都市文化財調査報告書 第215集	小都市教育委員会	2003年	小都市教育委員会	2008年
	三沢北中尾遺跡8・9 小都市文化財調査報告書 第217集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年
	松崎宿北溝口・南溝口 小都市文化財調査報告書 第218集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年
	三沢南崎遺跡 小都市文化財調査報告書 第220集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年
	小郡遺跡11・12・13 小都市文化財調査報告書 第224集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	-
	三沢北中尾遺跡11A地点 小都市文化財調査報告書 第232集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元	寄贈年
	福童町遺跡4・6 福童東内畑遺跡 小都市文化財調査報告書 第226集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年
	井上小松山遺跡3・4 小都市文化財調査報告書 第227集	小都市教育委員会 埋蔵文化財調査センター	2007年	小都市教育委員会	2008年
	三沢寺小路遺跡4 小都市文化財調査報告書 第229集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	—
	干潟下鶴遺跡 小都市文化財調査報告書 第231集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	2008年
	三沢寺北中尾遺跡11B地点 小都市文化財調査報告書 第233集	小都市教育委員会	2007年	小都市教育委員会	—
	旧松崎旅籠油屋 小都市文化財調査報告書 第234集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
	寺福童遺跡銅戈埋納遺構 小都市文化財調査報告書 第235集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
	力武内畑遺跡8・9・10 小都市文化財調査報告書 第236集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
	福童町遺跡7 小都市文化財調査報告書 第237集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
	小郡向築地遺跡2 小都市文化財調査報告書 第239集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
	福童町遺跡8 小都市文化財調査報告書 第240集	小都市教育委員会	2008年	小都市教育委員会	—
—	関西大学博物館紀要 創刊号	関西大学博物館	1995年	関西大学博物館	1995年
—	関西大学博物館紀要 第2号	関西大学博物館	1996年	関西大学博物館	1996年
—	関西大学博物館紀要 第3号	関西大学博物館	1997年	関西大学博物館	1997年
—	関西大学博物館紀要 第4号	関西大学博物館	1998年	関西大学博物館	1998年
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第5号	関西大学博物館	1999年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第6号	関西大学博物館	2000年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第7号	関西大学博物館	2001年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第8号	関西大学博物館	2002年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第9号	関西大学博物館	2003年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第10号	関西大学博物館	2004年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第11号	関西大学博物館	2005年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第13号	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第13号	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第14号	関西大学博物館	2008年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第15号	関西大学博物館	2009年	関西大学博物館	—
関西大学博物館	阡陵 No.51 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2005年	関西大学博物館	2005年
関西大学博物館	阡陵 No.52 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2006年	関西大学博物館	2006年
関西大学博物館	阡陵 No.53 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2006年	関西大学博物館	2006年
関西大学博物館	阡陵 No.54 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	2007年
関西大学博物館	阡陵 No.55 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2007年	関西大学博物館	2007年
関西大学博物館	阡陵 No.56 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2008年	関西大学博物館	2008年
関西大学博物館	阡陵 No.57 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2008年	関西大学博物館	2008年
関西大学博物館編	阡陵 No.58 関西大学博物館叢報	関西大学博物館	2009年	関西大学博物館	—
—	Cultivate No.31	文化環境研究所	2008年	文化環境研究所	2008年
文化環境研究所	文環研レポート 第25号	文化環境研究所	2008年	文化環境研究所	2008年
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第32巻 第1号	全日本博物館学会	2006年	全日本博物館学会	2006年
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第32巻 第2号	全日本博物館学会	2007年	全日本博物館学会	2007年
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第33巻 第1号	全日本博物館学会	2007年	全日本博物館学会	2007年
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 創刊号	博物館等建設推進会議	1981年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第2号	博物館等建設推進会議	1981年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第3号	博物館等建設推進会議	1981年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第4号	博物館等建設推進会議	1981年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第5号	博物館等建設推進会議	1982年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第6号	博物館等建設推進会議	1982年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第7号	博物館等建設推進九州会議	1982年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第8号	博物館等建設推進九州会議	1982年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第9号	博物館等建設推進九州会議	1983年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第10号	博物館等建設推進九州会議	1983年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第11号	博物館等建設推進九州会議	1983年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第12号	博物館等建設推進九州会議	1984年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第13号	博物館等建設推進九州会議	1984年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第14号	博物館等建設推進九州会議	1984年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第15号	博物館等建設推進九州会議	1984年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第16号	博物館等建設推進九州会議	1985年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第17号	博物館等建設推進九州会議	1985年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第18号	博物館等建設推進九州会議	1985年	—	—
MUSEUM KYUSYU編集委員会	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU 第19号	博物館等建設推進九州会議	1986年	—	—



# 博物館規程

## 西南学院大学博物館規程

2005（平成17）年10月5日  
制定

（趣旨）

第1条 この規程は、西南学院大学学則（昭和24年4月1日）第5条に基づき、西南学院大学（以下「本学」という。）に設置する博物館に関する必要な事項を定める。

（名称及び位置）

第2条 名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
西南学院大学博物館（ドージャー記念館）	福岡市早良区西新三丁目13番1号

（目的）

第3条 西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）は、次に掲げる事項を目的とする。

- （1）キリスト教文化、教育文化、地域文化、西南学院史等に関する博物館資料（以下「資料」という。）の収集、整理、保管、閲覧及び展示に関する事項
- （2）前号の資料の調査研究に関する事項
- （3）本学学生、教職員等の西南学院関係者並びに一般市民等の教養及び調査研究に資するために必要な事業の実施に関する事項

（事業）

第4条 博物館は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- （1）実物、標本、模型、文献、図表、写真、スライド、ビデオ、DVD、CD等の収集、整理、保管、閲覧及び展示
- （2）資料に関する専門的及び技術的な調査研究の実施
- （3）本学学生、教職員等の学院関係者及び一般市民等への資料に関する必要な解説、助言、指導等
- （4）資料に関する講演会、講習会、研究会等の主催及びその開催の援助
- （5）資料に関する案内書、解説書、目録、年報、調査報告書等の作成及び頒布
- （6）他の博物館等との刊行物及び情報の交換並びに博物館資料の相互貸借の実施
- （7）本学学生に対する博物館実習の実施
- （8）その他必要と認められる事業

（職員）

第5条 博物館に、館長その他必要な職員を置く。

第6条 館長は、館務を統括し、博物館を代表する。

2 館長は、本学の専任教授のうちから、学長が任命する。

3 館長の任期は2年とし、再任を妨げない。

第7条 博物館に、専門的職員として学芸員を置く。

2 前項の学芸員の他に学芸員資格を有する本学教員を加えることができる。

3 学芸員は、資料の収集、整理、保管、閲覧、展示及び調査研究その他これに関する事項について、専門的業務を行う。

第8条 博物館に博物館事務室を置き、事務職員を配置する。

2 事務職員は、博物館運営に係る事項及び庶務の事項を行う。

（博物館協議会）

第9条 博物館に、館長の諮問に応えるための機関として西南学院大学博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

第10条 協議会に関する事項は、西南学院大学博物館協議会規則（2005（平成17）年10月5日）に定める。

（博物館の管理運営）

第11条 博物館の利用及び管理運営については、西南学院大学博物館管理運営規則（2005（平成17）年10月5日）（以下「管理運営規則」という。）に定める。

（規格外事項の処理）

第12条 この規程に定めのない事項で博物館に関して必要な事項は、協議会の意見を聴いて、館長が定める。

（所管部署）

第13条 この規程に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

（規程の改廃）

第14条 この規程の改廃は、管理運営規則第12条に規定する博物館管理運営委員会及び部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この規程は、2006（平成18）年4月1日から施行する。

2 初代館長の任期は、第6条第3項の規定にかかわらず、2006（平成18）年4月1日から2007（平成19）年6月30日までとする。

## 西南学院大学博物館管理運営規則

2005（平成17）年10月5日  
制定

（趣旨）

第1条 この規則は、西南学院大学博物館規程（2005（平成17）年10月5日）第11条に基づき、西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）の利用及び管理運営について定める。

（休館日）

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) キリスト降誕祭（12月25日）
- (3) 年末年始の休日（12月28日から1月5日）

2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、臨時に休館又は開館することができる。ただし、この場合は、館長は、その都度あらかじめ日時を公示しなければならない。

（開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、入館は午後5時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、当該時間を変更することができる。

（入館料）

第4条 入館料は、無料とする。

2 前項の規定にかかわらず、特別展示など館長が必要と認めるときは、有料とすることができる。

（入館の制限）

第5条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合、入館を禁じ、又は退館を命じることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、展示品、保管物又は施設設備を損傷するおそれがあると認められるとき
- (2) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき
- (3) その他管理上支障があると認められるとき

（資料の閲覧等）

第6条 館長が必要と認めるときは、利用者の依頼により、その調査研究の用に供するために、博物館の所蔵する資料（以下「資料」という。）の閲覧又は複写を許可することができる。

2 資料の閲覧又は複写をしようとする者は、あらかじめ資料の閲覧又は複写の申請をしなければならない。

第7条 次に該当する資料は、閲覧又は複写を制限することがある。

- (1) 保存に影響を及ぼすおそれがあると認められるもの
- (2) 現に展示中のもの
- (3) 寄託された資料及び借用した資料で、寄託者又は貸出者の承諾を得ていないもの
- (4) その他館長が不適当と認められたもの

（資料の貸出し）

第8条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合、資料の館外貸出しを行うことができる。

- (1) 博物館その他これに相当する施設が行う展示の用に供するとき
- (2) 学校が授業の用に供する場合で、館長が適当と認めるとき
- (3) その他館長が適当と認めるとき

2 資料の館外貸出しを希望する者は、別に定めるところにより、館長の許可を受けなければならない。

3 資料の館外貸出しの許可を受ける者は、資料借用書を館長に提出しなければならない。

4 資料の館外貸出しの許可を受けた者は、館長の指示するところにより、管理にあたらなければならない。

5 資料の館外貸出しの許可を受けた者は、当該資料を他に転貸してはならない。

6 資料の貸出期間は、館長がその都度定める。

（損害の賠償）

第9条 見学者等の博物館の利用者又は資料の館外貸出しの許可を受けた者が、故意又は過失など自己の責に帰すべき理由により、施設設備、展示資料又は貸出資料を損傷し、又は滅失したときは、館長の指示を受けてこれを原形に復し、又は館長が定める相当の代価をもって損害を賠償しなければならない。ただし、館長が特にやむを得ない事情があると認めるときは、この限りではない。

（資料の寄贈）

第10条 博物館は、資料の寄贈を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長にその旨を申出るものとする。

3 館長が寄贈を受けることを決定した場合は、本人にこの旨を通知するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を表記し、永くその篤志を伝える。

(資料の寄託)

第11条 博物館は、資料の寄託を受けることができる。

- 2 博物館に資料を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長にその旨を申出るものとする。
- 3 館長が寄託を受けることを決定した場合は、寄託者にこの旨を通知するものとする。
- 4 寄託資料の寄託期間は、その都度館長が寄託者と協議して定める。
- 5 寄託資料は、博物館所蔵の資料と同一の取扱いとする。
- 6 寄託資料は、あらかじめ定められた寄託期間にかかわらず、寄託者の請求又は博物館の都合により、これを返還することがある。
- 7 寄託資料が、天災その他の不可抗力によって損傷又は滅失したとき、博物館は損害賠償の責を負わない。

(博物館管理運営委員会)

第12条 博物館の運営に関する事項を協議する機関として博物館管理運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第13条 委員会は、委員長1名、委員5名をもって構成する。

第14条 委員長は、館長が兼任するものとする。

第15条 委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 博物館学芸員課程主任
- (2) 神学部長
- (3) 大学事務長
- (4) 博物館事務室責任者
- (5) 博物館専門的職員（学芸員）

第16条 委員の任期は、各委員の役職在任期間とする。

第17条 委員長が必要と認めた場合は、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができるものとする。

第18条 委員会は、委員長がこれを招集して、その議長となる。ただし、委員長が欠けたとき又は委員長に事故があるときは、委員の互選によって議長を決定する。

(議決)

第19条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ、成立しない。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(補則)

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

(所管部署)

第21条 この規則に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

(規則の改廃)

第22条 この規則の改廃は、委員会及び部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

この規則は、2006（平成18）年4月1日から施行する。

# 西南学院大学博物館協議会規則

2005（平成17）年10月5日  
制定

（趣旨）

第1条 この規則は、西南学院大学博物館規程（2005（平成17）年10月5日）第9条に規定する西南学院大学博物館協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

（所掌事項）

第2条 協議会は、西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）の運営に関し、館長の諮問に応えるとともに、博物館の行う博物館資料の収集、整理、保管、閲覧及び展示に関して調査審議し、館長に意見を述べるものとする。

（委員）

第3条 協議会は、次に掲げる委員6名をもって構成する。

- (1) 学芸員資格をもつ大学教員1名
- (2) 大学教員1名
- (3) 本部・大学事務職員1名
- (4) 学外の博物館関係者3名

第4条 前条に掲げる協議会の委員は、館長が指名する。

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

（会長及び副会長）

第6条 協議会に、会長及び副会長各1名を置く。

第7条 会長及び副会長は、委員の互選によるものとし、任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第8条 会長は、会務を総理する。

第9条 副会長は、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

（会議の招集）

第10条 協議会の会議は、必要に応じ、会長が招集する。

- 2 館長が必要と認めるときは、会長に協議会の招集を求めることができる。

（議決）

第11条 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、成立しない。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

（補則）

第12条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

（所管部署）

第13条 この規則に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

（規則の改廃）

第14条 この規則の改廃は、協議会及び部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

- 1 この規則は、2006（平成18）年4月1日から施行する。
- 2 初代委員及び同会長、同副会長の任期は、第5条及び第7条の規定にかかわらず、2006（平成18）年4月1日から2007（平成19）年6月30日までとする。

# 西南学院大学博物館（ドージャー記念館）講堂使用内規

2006（平成18）年6月14日  
制定

（趣旨）

第1条 この内規は、西南学院大学博物館管理運営規則（2005（平成17）年10月5日）第20条の規定に基づき、西南学院大学博物館（ドージャー記念館）講堂（以下「講堂」という。）の使用に関する事項を定める。

（目的）

第2条 講堂は、西南学院大学博物館規程（2005（平成17）年10月5日）第3条の目的を達成するための活動の場として供することを目的とする。

（使用許可要件）

第3条 西南学院大学博物館長（以下「館長」という。）は、次に掲げる事項に該当する場合、講堂の使用を許可する。ただし、本学の建学の精神に反する目的及び内容である場合は、この限りでない。

- (1) 大学が主催する行事（授業及びチャペル・アワーを含む）
- (2) 大学学生団体が主催し、かつ、学生部長が認めた行事
- (3) 大学教職員が主催する行事
- (4) 大学同窓会が主催する行事
- (5) その他、特に館長が許可する行事

（使用時間）

第4条 講堂の使用時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りでない。

（休館日）

第5条 次に掲げる休館日は、講堂を使用できないものとする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りでない。

- (1) 日曜日
- (2) キリスト降誕祭（12月25日）
- (3) 年末年始の休日（12月28日から1月5日まで）
- (4) 館長が、建物又は備品の修理その他の理由により必要と認めた日

（使用願の提出）

第6条 講堂の使用を希望する者又は団体（以下「使用者」という。）は、所定の使用願を博物館事務室（以下「事務室」という。）に提出し、館長の許可を受けなければならない。この場合において、使用者が、時間外又は休館日の使用を希望するときも同様とする。

2 前項の使用願の申込み期限は、使用予定日の1か月前とする。

（講堂使用料）

第7条 講堂の使用料は、無料とする。ただし、第3条第3号及び第4号に該当し、かつ、入場料を徴収する行事又は第3条第5号に該当する行事は、有料を原則とする。

2 前項ただし書に該当する場合の使用料金及び時間外管理経費は、次に掲げるとおりとする。

使用料金（税込み）	時間外管理経費（税込み）
1時間当たり5,000円	5時間以内 10,000円
	5時間超 20,000円

（講堂内の禁止行為）

第8条 講堂内においては、次に掲げる行為を禁止する。

- (1) 火気の使用
- (2) 許可なく物品の販売を行うこと
- (3) 許可なく金品の寄付募集を行うこと
- (4) 許可なく展示、掲示及び広告又は宣伝を行うこと
- (5) 飲酒
- (6) 喫煙
- (7) 凶器及び危険物等の搬入
- (8) 喧騒にわたる行為
- (9) スパイクシューズ及び下駄ばき

（臨時設備及び物品の搬入、搬出）

第9条 使用者が、その活動のために臨時設備を施し、又は講堂常備品以外の物品を搬入しようとするときは、あらかじめ館長の許可を受け、係員の指示に従わなければならない。

2 臨時設備又は物品の搬出に遅滞があった場合は、館長が適宜に措置を講ずることができるものとする。この場合において、搬出費用は、使用者の負担とする。

（使用の取消又は中止）

第10条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、その使用許可を取消し又は使用を中止させることができる。

- (1) 建物又は備品等を破壊するおそれがあるとき
- (2) 秩序又は風紀を乱すおそれがあるとき
- (3) 虚偽の申込みが判明したとき
- (4) 事務室の指示に従わなかったとき
- (5) その他管理上支障があると認めるとき

(損害賠償)

第11条 使用者は、建物、付帯設備、備品等を汚損、破壊又は滅失した場合、事務室に届け出て、その損害を賠償しなければならない。

(所管部署)

第12条 この内規に関する事務は、事務室の所管とする。

(内規の改廃)

第13条 この内規の改廃は、博物館管理運営委員会の議を経て、館長が行う。

附 則

この内規は、2006（平成18）年6月14日から施行する。

# 西南学院大学博物館(ドージャー記念館)パイプオルガンの管理及び使用に関する内規

2007(平成19)年5月24日  
制定

(趣旨)

第1条 この内規は、西南学院大学博物館(ドージャー記念館)設置のパイプオルガンの管理及び使用を円滑に行うため、必要な事項を定めるものとする。

(管理)

第2条 パイプオルガンの管理は、学長の委嘱により博物館長及び大学事務長が協議の上、これにあたる。

(委員会の構成)

第3条 第1条の事項を協議するためパイプオルガン管理運用委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 大学事務長
- (2) 学院宗教主事(音楽担当)(以下「宗教主事」という。)
- (3) 博物館学芸員
- (4) 学長が委嘱する教員(神学部教員を含む)若干名
- (5) 総務課長
- (6) 施設課長
- (7) 宗教部事務室責任者
- (8) 博物館事務室責任者

3 前項第2号に規定する委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長)

第4条 委員会には、委員長を置き、大学事務長がこれにあたる。

2 委員長に事故あるときは、前条第2項の委員の互選によりこれを定める。

(招集及び議事)

第5条 委員長は、必要に応じ委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(使用対象者)

第6条 パイプオルガンの使用は、博物館長が講堂の使用を認めた行事に際し、次に掲げる者に限り認めるものとする。

- (1) 宗教主事
- (2) 宗教主事が推薦する者
- (3) パイプオルガンを使用する授業科目担当者及び受講生
- (4) 学長が特に推薦する者

(使用時間)

第7条 パイプオルガンの使用時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、博物館長が必要と認めるときは、当該時間を変更することができる。

(使用手続等)

第8条 パイプオルガンの使用を希望する者は、西南学院大学博物館(ドージャー記念館)講堂使用内規(2006(平成18)年6月14日)第6条第1項の使用願により許可を得るものとする。

2 パイプオルガン使用の際は、博物館事務室係員の指示に従うものとする。

(使用者の管理義務)

第9条 パイプオルガンの使用者は、次に掲げる事項について特に注意しなければならない。

- (1) パイプオルガン使用中の鍵の管理
- (2) 使用後のパイプオルガンの施錠
- (3) 鍵の返却

2 故障又は調整の必要が生じた時は、直ちに宗教主事及び博物館事務室責任者に通知すること。

(定めのない事項)

第10条 パイプオルガンの管理及び使用について、この内規に定めのない事項については、必要に応じ学長と大学事務長が協議の上、決定する。

(所管部署)

第11条 この内規に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

(内規の改廃)

第12条 この内規の改廃は、委員会の議を経て学長が行う。

附 則

この内規は、2007(平成19)年5月24日から施行し、2007(平成19)年5月15日から適用する。

附 則

この内規は、2009(平成21)年7月30日から施行する。

# 博物館組織

## 西南学院大学博物館概要

	面積	開館時間	開館日数(1月あたり)
2008年度	1190.91㎡	10:00~18:00	300日(25日)
2007年度	1190.91㎡	10:00~18:00	299日(24.9日)
2006年度	981.04㎡	10:00~18:00	262日(22.8日) *2006年度5月中旬開館

## 西南学院大学博物館組織・職員構成

### 大学博物館

館長 高倉 洋彰（兼任、国際文化学部教授）  
 専門：日本考古学、博物館学  
 出土考古資料を通じてみる日本と中国・朝鮮の交流史

学芸員 安高 啓明（専任）（2009年4月1日着任）  
 専門：日本近世史、法制史  
 江戸幕府司法制度と幕府法、禁教の研究

### 博物館事務室

事務職員 山田 能久（専任）

臨時職員 貞清 世里（本学国際文化研究科博士後期課程）  
 早瀬 遼子（本学国際文化研究科博士後期課程）  
 平川 知佳（本学国際文化研究科研究生）  
 下川 大智（本学国際文化研究科研究生）  
 城島 久美（本学国際文化研究科博士前期課程）  
 中松 沙織（本学国際文化研究科博士前期課程）  
 吉村 陽子（本学国際文化研究科博士前期課程）  
 阿比留由佳（本学国際文化研究科博士前期課程）  
 小林 史奈（本学国際文化研究科博士前期課程）  
 中尾 祐太（本学国際文化研究科博士前期課程）

（2010年1月現在）

西南学院大学博物館年報 第1号  
2006 - 2008

発行日 2010年3月15日

編集発行 西南学院大学博物館  
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92  
TEL(092)823-4785 FAX(092)823-4786

印刷 株式会社インテックス慶和  
〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-15-1  
TEL(092)477-7002 FAX(092)477-7003

 西南学院大学